第７次江南市総合計画市民会議　議事要旨
（第３回 全体会議）

日　　時　　令和８年10月26日（月）　10:00～11:15
会　　場　　江南市役所　防災センター　防災セミナー室（北）
出 席 者　　出席委員８名（１名欠席）

■委員

≪議長≫	菊池　知保	第３分科会（地域分野）会長
≪副議長≫（欠席）	平野　敦也	第２分科会（共生分野）副会長
	岡崎　博幸	第１分科会（都市分野）会長
	松本　梨枝	第１分科会（都市分野）副会長
	田中　光晴	第２分科会（共生分野）会長
	吉田　勝好	第３分科会（地域分野）副会長
	山本　健太郎	江南市総合計画策定部会（都市分野）副部会長
	三輪　崇志	江南市総合計画策定部会（共生分野）部会長
	浅野　耕太郎	江南市総合計画策定部会（地域分野）部会長

■傍聴者　３名
■事務局　６名　　企画部長、企画課長、企画課副主幹、企画課職員３名

◆議題

基本構想（案）について
その他

＜配付資料＞
資料１　第７次江南市総合計画の序論及び基本構想（案）について
資料２　将来像のアイデア
参考資料１　小学生・中学生アンケート調査結果
参考資料２　市民意向調査報告書
参考資料３　こうなん未来デザイン会議（市民ワークショップ）結果
参考資料４　SDGs未来都市の推進に係る事業の進捗評価について

◆会議結果

１　開会
事務局より挨拶

２　議題
基本構想（案）について
（事務局）　議題１の基本構想（案）について説明いたします。

～資料の説明～

（議　長）　将来像案については委員それぞれ意見があるかと思うので、それ以外の点から意見、質問等を伺いたい。

（委　員）　財政状況はどういう予測を立てられているか。企業誘致の方向性にシフトするのか。
（事務局）　経常的経費などの必要経費でひっ迫しており、新たな取組が難しい状況である。総合計画策定においては、財政状況を踏まえる必要はあるが、企業誘致に関わらず、会議では自由に意見を述べていただきたい。
（委　員）　インフラ整備の点で道路に非常にお金がかかっている状況というのが理解できた。一方で公園が少ないという現状は気になった。近隣と比べて少ないということは周りの市町のほうが充実しているので、外でお金を使うことになる。そういった意味では公園の充実も必要である。財政のこともあるので、それを踏まえてバランスを取ることが大事である。
（委　員）　小中学生のアンケートでは「将来、江南市で暮らしたいか」の設問で、「わからない。」「市外で暮らしたい。」という回答が多い。買い物ができる場所、交通手段の利便性を求める意見が多いので、そういった点を改善し、若い世代が将来住みたいと思えるようにした方がよい。
（委　員）　第６次総合計画の 10 年とこれからの 10 年は全く違うものになると考えられる。将来像については尖った内容がよいが、尖らせすぎて 10 年後に見たときにズレ過ぎてしまっても良くないので難しいところでもある。
（委　員）　スマートシュリンクの意識付けというのはよいと考える。少子高齢化を踏まえて、将来の方向付けができているのが序論の段階でできていてよい。
（委　員）　全ての要望に応えられない現状もあるのでスマートシュリンクの視点はよい。公園整備について先ほど意見があったが、重要度・満足度を見ると満足していて重要度は低いという状況にあり、市としての優先順位付けとなると優先順位は低くなる。
（委　員）　市民意向調査と小中学生の意見結果の乖離を見ると、若い世代ほど住みにくいと感じているのでは。将来像については、学びを押したい気持ちがある。全体的に尖り切ってはいない印象を受けるのでもう少し強めたいと感じる。スマートシュリンクの視点についての見せ方は市民向けに見せるよりも行政の姿勢として見せていく方がよい。
（委　員）　稼ぐ市町村になる視点は大事だと思う。財政的な面を少しは伝えたうえでスマートシュリンクの視点という見せ方にした方がよい。特徴的な取組も必要になってくるので、流山市のように駅から保育園への巡回バスなどの取組があってもよい。
（議　長）　社会経済情勢への背景についても網羅性について確認したい。足りない点の追加などあれば意見をいただきたい。
前回会議で AI について意見がありそれは 3 つ目、5 つ目に入っている。
（委　員）　今は紙を無くさない動きもあるので AI に特化しすぎるのもよくない可能性もある。
（委　員）　AI についてはこういうところに気を付けるなどの教育はあるとよい。
（委　員）　リテラシーの点であるとよい。
（委　員）　受け手という意識が強いと受動的になってしまう。これからの計画は市民全体が関われる、巻き込む形の計画で、子どもや企業、いろいろな市民が関われる仕組みを押し出していけるといい。
（議　長）　今後の市民参画の取組の考えを事務局に尋ねたい。
（事務局）　今回の総合計画策定にあたっては新たにワークショップを実施したほか、小学生をアンケートの対象へ追加している。また、今後は現在も取り組んでいるまちづくり labo57 で高校生、大学生の主体的なまちづくりへの参加を促していきたい。また、今回はスタートアップ企業と共同でデジタルツールを活用した意見聴取を行い、そこでも現在拾いきれていない意見を広く聴き、計画に反映したいと考えている。

（議　長）　それでは将来像のほうで資料２の案１～５について意見をいただきたい。
（委　員）　多くの課題、例えば、人口、財政があるなかでどこに向き合うか。人口の場合には人口減少を止めるのか、流入を進めるのか。何を最優先課題として考えるかが重要と感じる。
（委　員）　将来像については刺さるものにしたい。何を最優先にするかが大事。人を育てることで地域の成長にも繋がり、経済の発展にも繋がっていくので個人的には３を押したい。３、４を融合して、さらに尖らせられるといい。刺さるなら５だが、それでも弱い。「そうだ　京都、行こう。」のようなもの。ワンステップのようなワードが最初にあるといい。
（委　員）　会議にあたって自身でも４つ考え、私たちの挑戦、躍動、飛翔、実行というキーワードを考えた。５は集約されているがもっと大きいものになるといい。
（議　長）　内容、方向性についても意見をいただきたい。
（委　員）　人を育てるのは大事。次の世代が育たなければ将来に繋がらない。地域循環のようにそれぞれが教え合う。案３はいいキーワードに感じる。
（委　員）　江南市は大学がないので学びに尖らせる。ではないように感じる。企業誘致も大事だが、20 代、30 代を呼び込む方が早いようにも感じている。
（委　員）　３がよい。選ばれるまちというワードがいい。
（委　員）　特色がないと選ばれないということもあるので特色は付けたい。
（委　員）　つながり、めぐるという表現はよく感じた。
（委　員）　江南市には滝学園がある。学び、勉強に特化するだけではなく、企業をつくるにはどうしたらいいか。ここならお店を出せるなど感じてもらえるといい。起業家精神の教育も含め３の案には応用できる。
（委　員）　江南市の地域コミュニティの希薄化の課題を感じる。繋がりは意識しないといけないので重要なキーワードに感じる。
（委　員）　どれもよいが、どれに特化するか。みんなに響かなければ意味がないと感じる。
（委　員）　企業に特化しすぎると忙しい人は子育てが二の次になる。学びから起業意識の形成など、どちらを表に立てるか。
（委　員）　企業誘致すると出てくるメリットもあるが、その先の問題も考えないといけない。その労働者の住まいなども踏まえて考えていく必要がある。
（委　員）　変化の課題を全て行政が担う必要もなく、企業が担うことも十分にある。
（委　員）　課税人口を増やすことが大事であり、30 代、40 代に住んでもらいたいということを背景には置いておきたい。
（委　員）　地域コミュニティの問題については実感している。都市の将来像というのである程度の理想を掲げてもいい。
（委　員）　行政の計画には高齢者の意見が多くなる傾向にあるが、子育てや企業というキーワードは出してよいと感じる。
（委　員）　全世代に対しても魅力になるものになるといい。企業誘致も大事だが、倉庫、工場だけでなく部屋で起業できることもある。
（委　員）　企業誘致というキーワードが江南市に当てはまるのか。岩倉市であればスマートインターに近いなど、江南市よりも環境がよいところもある。教育制度を充実させてスタートアップがこれだけいるからメリットがあるなど、長い目線で考えなければいけない。キーワードとして急に見せすぎると行政としての覚悟を求められる側面も踏まえる必要があるのではないか。
（議　長）　それではこれらの意見を踏まえて、計画への反映へとつなげていただければと思います。

その他

（事務局）　参考資料４の説明、分科会の日程、江南まちのホンネプロジェクトの説明

以上

第３回江南市総合計画市民会議（全体会議）次第

日時：令和８年１０月２６日（月）午前１０時
場所：江南市役所
　　防災センター２階　防災セミナー室（北）

１　開会

２　議題

　基本構想（案）について

３　その他

【資料１】

（表紙）

第７次江南市総合計画

〔令和 10 年度➡令和 19 年度〕

目 次

第１章　計画の概要 1

１　計画策定の趣旨 1
２　計画の枠組み 2
　１　位置づけ 2
　２　構成 2
　３　運用 3

第２章　計画策定の背景 4

１　江南市をとりまく社会経済情勢の変化 4
２　江南市の現状 6
　１　位置・地形 6
　２　人口動向 7
　３　土地利用 8
　４　市民意識 9

第３章　江南市の将来像 13

１　めざす都市のすがた 13
２　基本目標 14
３　目標フレーム（人口、土地） 15
　第１節　人口 15
　第２節　土地利用 15

第１章　計画の概要

１　計画策定の趣旨

江南市は、平成 30 年 3 月に策定した令和 9 年度を目標年度とする「第 6 次総合計画」に基づき「地域とつくる多様な暮らしを選べる生活都市」の実現に向けて、まちづくりを進めてきました。

この間、少子高齢化の進行と人口減少の加速、合計特殊出生率の過去最低値、出生数が 70 万人を割り込むといった人口動向の変化に加え、新型コロナウイルス感染症の流行、円安・物価高騰など地域経済の財政圧迫、東日本大震災以降の自然災害リスクの顕在化という外部環境の厳しさが顕在化しています。これらの課題は単一の施策だけでは対応しきれず、市民・企業・行政が協働し、持続可能な地域社会を構築する必要性が高まっています。

そこで第 7 次江南市総合計画（以下「第 7 次総合計画」）は、人口減少社会を前提としつつ、戦略的かつ統合的な施策を実施するとともに、スマートシュリンクの理念を取り入れたまちづくりを推進し、地域の魅力向上、住みやすさの維持、財政の健全化を同時に実現し、江南市が持続的に発展し続ける地域社会の実現を目指します。



2　計画の枠組み

1　位置づけ

「第 7 次総合計画」は、江南市の将来像を実現するための、市民と行政の“総合的かつ計画的なまちづくりの指針”として、市の最上位計画に位置づけられます。

また、「基本構想」市民と行政がともにめざすまちづくりの根幹となる構想である市民計画として位置づけ、「江南市市民自治によるまちづくり基本条例」に策定根拠を定義づけています。

2　構成

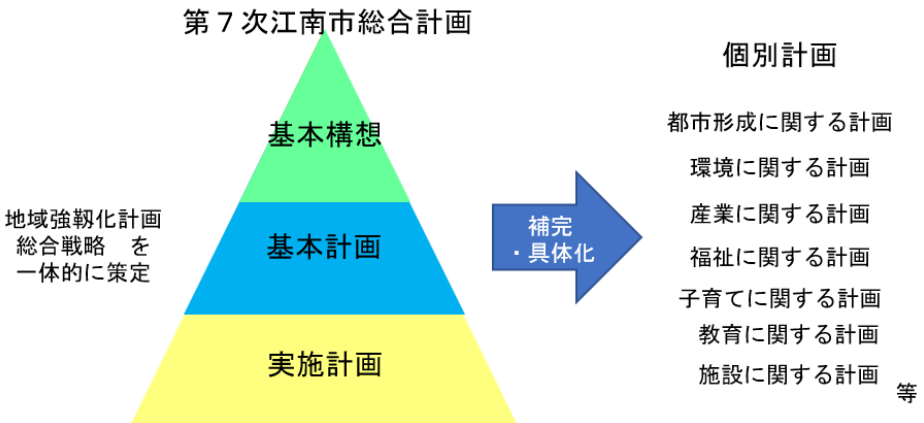
計画の構成は、基本構想、基本計画、実施計画の 3 層構造とします。

「基本構想」は、江南市がめざす姿を明示し、市民と行政が共有してまちづくりに取り組んでいくための基本的な考え方・目標を示した市民計画として位置づけるものです。

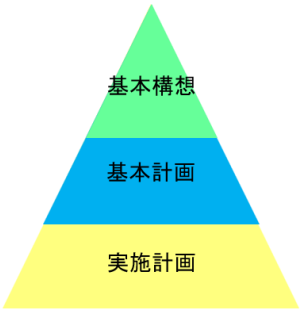
「基本計画」は、「基本構想」の実現に向けて、具体的な施策や事業を展開するための計画であり、行政の各組織が取り組むべき施策を示した分野別計画で、行政計画として位置づけるものです。また、人口減少の克服・地方創生を所掌する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」についても、市政全体に係る計画であることから、一体的に策定するとともに、国土強靱化の観点から様々な分野の計画の指針となる「国土強靱化地域計画（2021（令和 3）年策定）」との整合性を確保します。

「実施計画」は、「基本計画」における政策（施策）を実現するための各種事業の実施計画であり、各分野別計画で立てた成果目標の実現に向けた行政計画として位置づけるものです。

「第 7 次総合計画」の計画期間は、「基本構想」を令和 10 年度～令和 19 年度の 10 年間、「基本計画」を前期 5 年・後期 5 年とします。「実施計画」は、3 年間の計画とした上で、計画マネジメントの観点から、見直しなどへの迅速な対応を想定し、毎年、次年度以降の 3 年間を計画することとします。

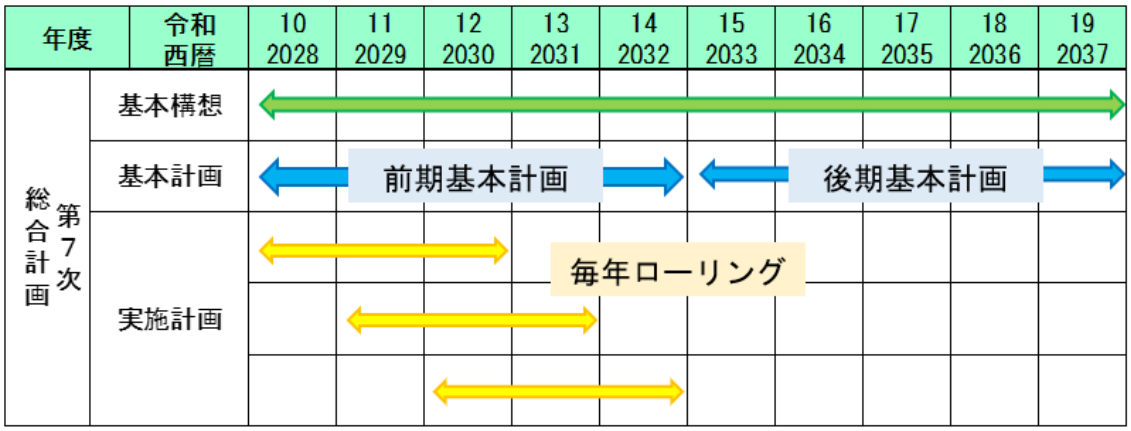


【構成のイメージ図】



【理念】
市民と行政がともにめざす市の姿〔市民計画〕
【政策】分野別計画
各組織が取り組むべき施策〔行政計画〕
【事業】
政策（施策）を実現するための具体的な事業〔行政計画〕

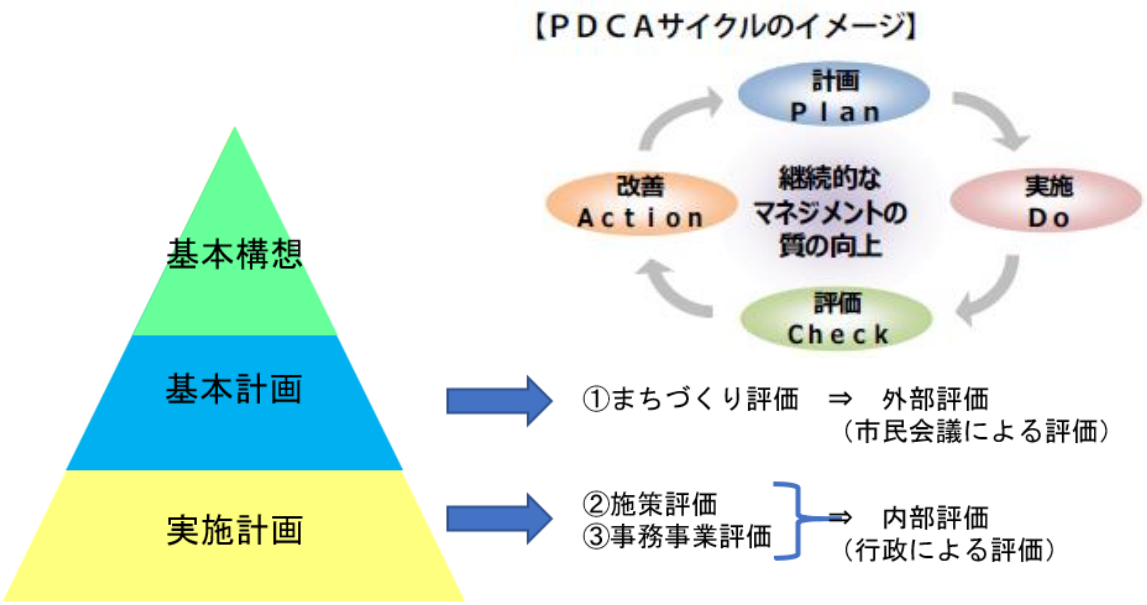
【期間のイメージ図】



３　運用

「第７次総合計画」の進行管理は、PDCAサイクルに沿って、定期的な「成果測定（評価）」と継続的な「改善」を通じて実施します。

行政評価は、次の３つの階層において、実施します。



第２章　計画策定の背景

１　江南市をとりまく社会経済情勢の変化

〔社会・コミュニティの変容〕

・人口減少と多様性への対応

　少子高齢化による人口減少が懸念されます。地域の活力維持と将来の労働力確保の観点から、関係人口の創出が必要です。また、多文化共生による地域の活力と国際競争力を保つために、社会的包摂と共生施策の推進が必要です。



・地域共創による豊かさの育成

　担い手不足などコミュニティの一体感が懸念され、シビックプライドの醸成と住民主体の地域共創が必要です。



・次世代を育む教育の革新

　ICT 教育の充実やキャリア教育によるグローバル社会で活躍できる人材の育成、教育機関との連携を活かした実践的な学びの場の拡充が必要です。





〔産業・デジタル・環境の革新〕

・産業構造の転換と経済循環

スタートアップ支援やリニアインパクトの活用により、人手不足を克服し、地域経済の循環を促進することが必要です。



・DX と GX の同時推進

デジタル(DX)・AI 活用(AX)による行政経営の効率化と、脱炭素・カーボンニュートラルの実現(GX)が必要です。



・災害に強い持続可能なまちづくり

気候変動に伴う激甚災害に備え、自助・共助・公助による地域の強靱化が必要です。

2　江南市の現状

1　位置・地形

江南市は濃尾平野の北部、清流木曽川の南岸に位置し、東西 6.1 ㎞、南北 8.8 ㎞、面積 30.20 ㎢のまとまりやすい市域であり、愛知県 54 市町村の内で 35 番目の面積規模の都市です。

「江南」とは木曽川を中国の長江（揚子江）に見立てて名付けたもので、地域と木曽川の関係は深く、地域のシンボルとなっています。地形は全般に平坦で、木曽川の恵みを受けた肥沃な扇状地が広がり、温暖な気候・風土とあいまって、暮らしやすい自然環境となっています。

名古屋市から 20km 圏に位置し、名鉄犬山線により約 20 分で結ばれるなど利便性が高く、ベッドタウンとして都市化が進み、愛知県尾張北部の主要都市となっています。また、東名・名神高速道路、中央自動車道、東海北陸自動車道へのアクセスや、県営名古屋空港の利用にも便利な位置にあり、木曽川をはさみ岐阜県側の地域との交通結節点ともなっています。

【江南市の位置】





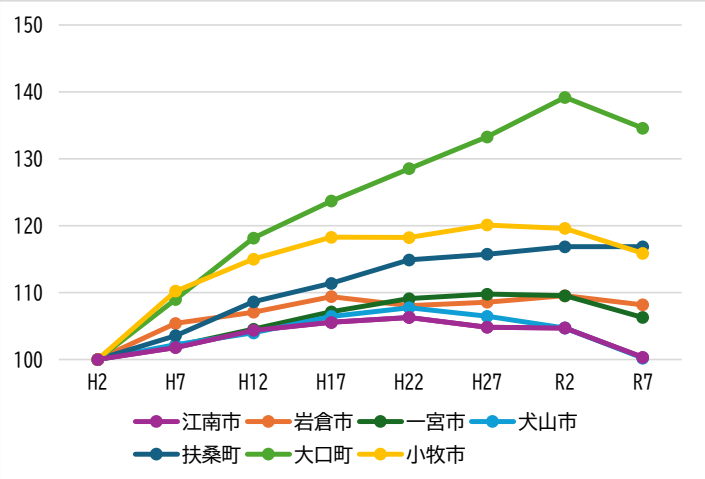


２　人口動向

◆人口動向

近隣市と比較して人口増加傾向が弱く、既に人口減少に転じています。

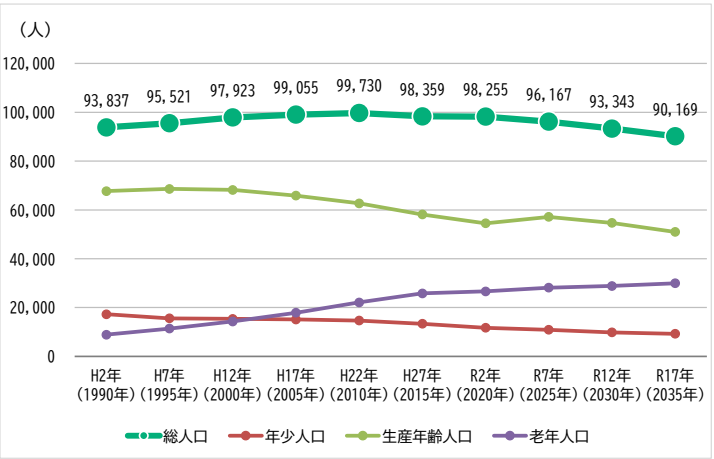
国勢調査結果から、平成2年人口を100とした時の人口の推移を江南市と近隣市町で比較してみると、江南市の人口の伸びは最も低く、平成 27 年には減少に転じています。



◆人口構成

年少人口（0～14 歳）・生産年齢人口（15～64 歳）・老年人口（65 歳以上）の年齢3区分の構成割合の推移は、年少人口、生産年齢人口が減少傾向、老年人口割合が増加傾向で、今後もこの傾向は続く見込みです。

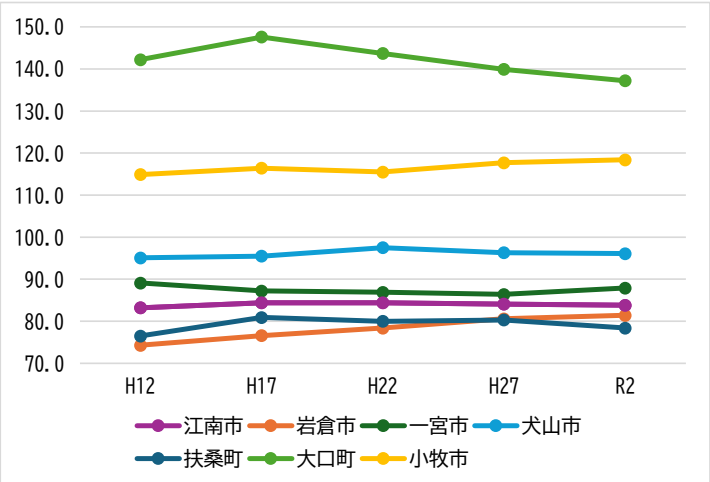
近隣市町及び県内類似団体も同様の傾向です。



◆人口流動

昼間は通勤・通学による人口流出が多く、市内に通勤・通学の場が少ない傾向にあります。

昼夜間人口比率は、近隣市町では大口町、小牧市が 100 を超えていますが、江南市は 80 台で推移しており、通勤・通学による市外への人口流出が多く、市内での通勤・通学の場が少ないことがうかがえます。



３　土地利用

◆人口密度

近隣市町及び類似団体における人口集積状況を、行政区域及び人口集中地区の人口密度の状況でみると、江南市の行政区域の人口密度は高く、近隣市町と類似団体をあわせた 18 市町の内、北名古屋市、岩倉市、知立市、清須市、一宮市に次いで、6番目に高い人口密度となっています。近隣市町平均との比較では、都市が薄く広く拡散(スプロール化)している状況です。

【江南市と近隣市町・類似団体の人口密度の状況】

人口密度（令和2年）	行政区域人口密度（人/ha）	人口集中地区人口密度（人/ha）
江南市	31.84	59.54
近隣市町平均	26.54	59.93
類似団体平均	25.50	53.13

資料：愛知県 2024 年版「土地に関する統計年報」

◆土地活用

一方、土地利用の主な地目別面積をみると、農地、道路、宅地の割合が近隣市町の中では比較的高く、特に、宅地の割合は最も高くなっており、宅地の内訳で住宅地が最も割合が高くなっています。

限られた行政区域でありながら、居住、交通、自然環境の調和がとれた活用がされている一方、人口減少、担い手不足の問題が深刻化した場合、空き家や耕作放棄地への対応が必要となることが懸念されます。

【江南市と近隣市町・類似団体の土地利用状況】

面積（ha）	行政区域	土地利用区分別					
		農地	森林	水面・河川・水路	道路	宅地	その他
江南市	3,020	578	0	249	443	1,392	358
近隣市町	31,700	5,329	4,195	2,062	3,500	10,376	3,218
類似団体	46,260	8,589	2,793	2,119	4,777	13,364	7,269

割合（%）	行政区域	土地利用区分別					
		農地	森林	水面・河川・水路	道路	宅地	その他
江南市	100.00	19.1	0.0	8.2	14.7	46.1	11.9
近隣市町	100.00	18.6	14.6	7.2	12.2	36.2	11.2
類似団体	100.00	22.1	7.2	5.4	12.3	34.3	18.7

資料：愛知県 2024 年版「土地に関する統計年報」

◆インフラ施設の整備状況

さらに、都市基盤である、道路及び公園の整備状況を、近隣市及び類似団体でみると、江南市の道路整備は比較的大きく進んでおり、公園施設は人口当たりの箇所数について比較的少ない状況です。

将来的なインフラ施設の老朽化と人口動向を十分に見極めながらマネジメントを行う必要性が高まっています。

道路（令和6年度）	道路密度：道路延長（m）／行政区域面積（ha）	道路率：道路面積（㎡）／行政区域面積（㎡）
江南市	236.78	12.36%
近隣市町平均	161.52	8.86%
類似団体平均	143.26	8.70%

公園（令和6年度）	公園密度：公園数（箇所数）／人口（千人）	公園率：公園面積（㎡）／行政区域面積（㎡）
江南市	0.30	0.97%
近隣市町平均	0.55	1.46%
類似団体平均	0.77	1.35%

資料：総務省　「公共施設状況調査」

近隣市町：ここでは、名古屋鉄道や高速道路などの交通アクセスの視点から、一宮市、犬山市、小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町の 6 市町としている。

類似団体：財政状況を比較分析するため、都道府県は財政力指数、市町村は人口及び産業構造によりグループ分けを行ったもの。
ここでは、「令和 2 年度類似団体別市町村財政指数表」における、江南市と同一グループ（Ⅱ－2）の市を類似団体としている。
（津島市、碧南市、蒲郡市、常滑市、大府市、知多市、知立市、豊明市、清須市、北名古屋市、みよし市、あま市の 12 市）

４　市民意識

江南市の将来のすがたを市民、行政でともに考え、共有するためにこうなん未来デザイン会議（市民ワークショップ）、各種アンケート調査を実施しました。

計画策定にあたっての取り組み	実施時期	回答数（率）、参加者数
小学生・中学生アンケート	令和８年７月	1,447 人/1,716 人（84.3%）
市民意向調査	令和８年７月	1,320 人/3,000 人（44.0%）
こうなん未来デザイン会議（市民ワークショップ）	令和８年８月、９月（全６回）	延べ 59 人、実人数 45 人
江南まちのホンネプロジェクト	令和８年 10 月～令和９年２月	●件

●こうなん未来デザイン会議（市民ワークショップ）

ステップ①わたしたちのミライのくらしを考える

江南市の「推し」、「モヤモヤ」を共有し合いキャッチフレーズを考えました。

住みやすさ・生活

【推し】
都市部へのアクセス
坂が少ない
静かで適度な田舎
布袋駅が新しくてキレイ
パンがおいしい

【モヤモヤ】
駅までの公共交通手段
自習室・学習室が少ない
主要道路の渋滞
自転車専用通行帯の整備
江南駅周辺のにぎわい

特徴が今よりも魅力的になっているときに
どんなキャッチフレーズを付けますか？

ほしいがすぐある街こうなん
広い図書館カフェたくさん学生の理想郷江南市

写真画像

ステップ②江南市のミライのすがたを考える

推していきたい分野からキャッチフレーズ、そのための施策案を考えました。

防災

揺るがない地盤と暮らし　未来へ続くつよいまち江南

・災害リスクが少ないことを活かした定住促進
・井戸水の保護
・耐震性の高い住宅購入への補助金
・ポータブル電源購入への補助金

子育て・学び

ミライの江南を子どもたちの笑顔から
こうなんで学べば最高なん！

・有料AIを活用した実用的な教室
・学校区ごとの学習スペース
・学生の交換授業、小学校対抗の運動会
・盆踊りを年配の方に教えてもらう

●江南まちのホンネプロジェクト
（江南まちのホンネ協議会　株式会社はこぶんとの取り組み）

実施概要を記載

思わず手に取りたくなるデザインの二次元コード付カード等を配布し、市民のホンネを、分析サービスを併用しながらデジタル手紙により収集し、計画策定に活用する取り組みを進めています。

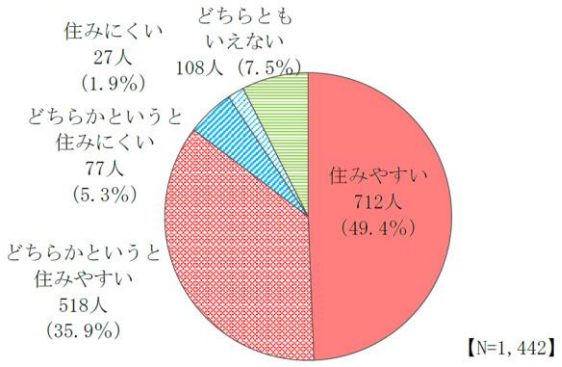
（令和 8 年 10 月に取組開始）

●アンケート結果

「第7次総合計画」策定の基礎資料とするため、令和8年度に小学生・中学生アンケート、市民意向調査を実施しました。主な調査項目における市民意向は次のとおりです。

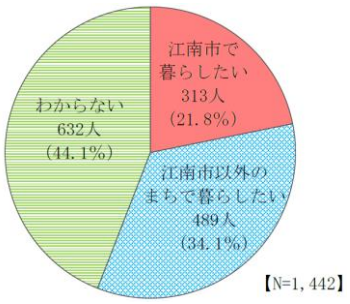
◎小学生・中学生アンケート

【江南市は住みやすいと思いますか。】



【N=1, 442】

【働くようになったとき、江南市で暮らしたいですか。】



【N=1, 442】

約 85%が「住みやすい」「どちらかというと住みやすい」を選択していますが、働くようになったときは「江南市以外のまちで暮らしたい」と考える人が約 34%となっています。

また、江南市が今後どのようなまちになっていたら良いと思うかの質問では、小学生から中学生になるにつれて、生活圏の広がりに伴い、買い物や交通など「自分で行動できる環境」への関心が高まっていることが分かります。

	買い物が便利なまち	緑豊かな、自然とのバランスがとれたまち	地震など災害の備えがしっかりしているまち	事故や事件が少ない安全なまち	交通が便利なまち	文化やスポーツがさかんなまち	自分の働きたい仕事があるまち	子育てがしやすいまち	病気の人や体が不自由な人にやさしいまち	学校教育や学習のための場所が良いまち	その他
全体	580	539	539	506	426	288	262	252	251	202	42
(N=1, 436)	40. 4%	37. 5%	37. 5%	35. 2%	29. 7%	20. 1%	18. 2%	17. 5%	17. 5%	14. 1%	2. 9%
小学生	261	339	324	315	164	159	153	128	181	119	25
(N=797)	32. 7%	42. 5%	40. 7%	39. 5%	20. 6%	19. 9%	19. 2%	16. 1%	22. 7%	14. 9%	3. 1%
中学生	319	200	215	191	262	129	109	124	70	83	17
(N=639)	49. 9%	31. 3%	33. 6%	29. 9%	41. 0%	20. 2%	17. 1%	19. 4%	11. 0%	13. 0%	2. 7%

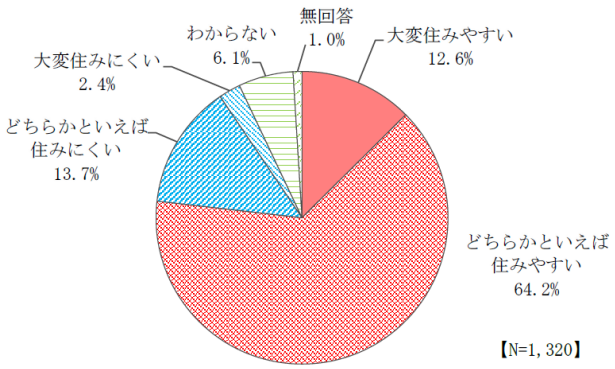
【凡例】

全体と比較し、

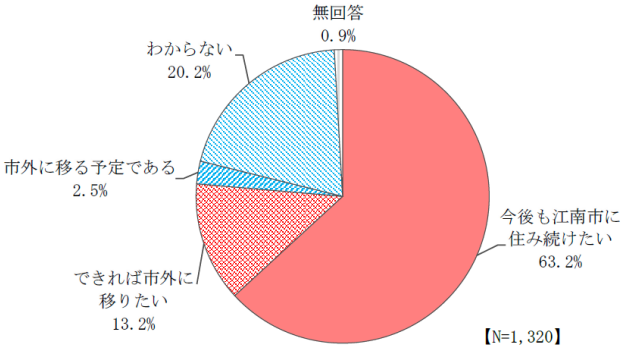
薄赤＋5 ポイント以上、赤＋10 ポイント以上、薄青△5 ポイント以下

◎市民意向調査

【江南市は住みやすいところですか。】

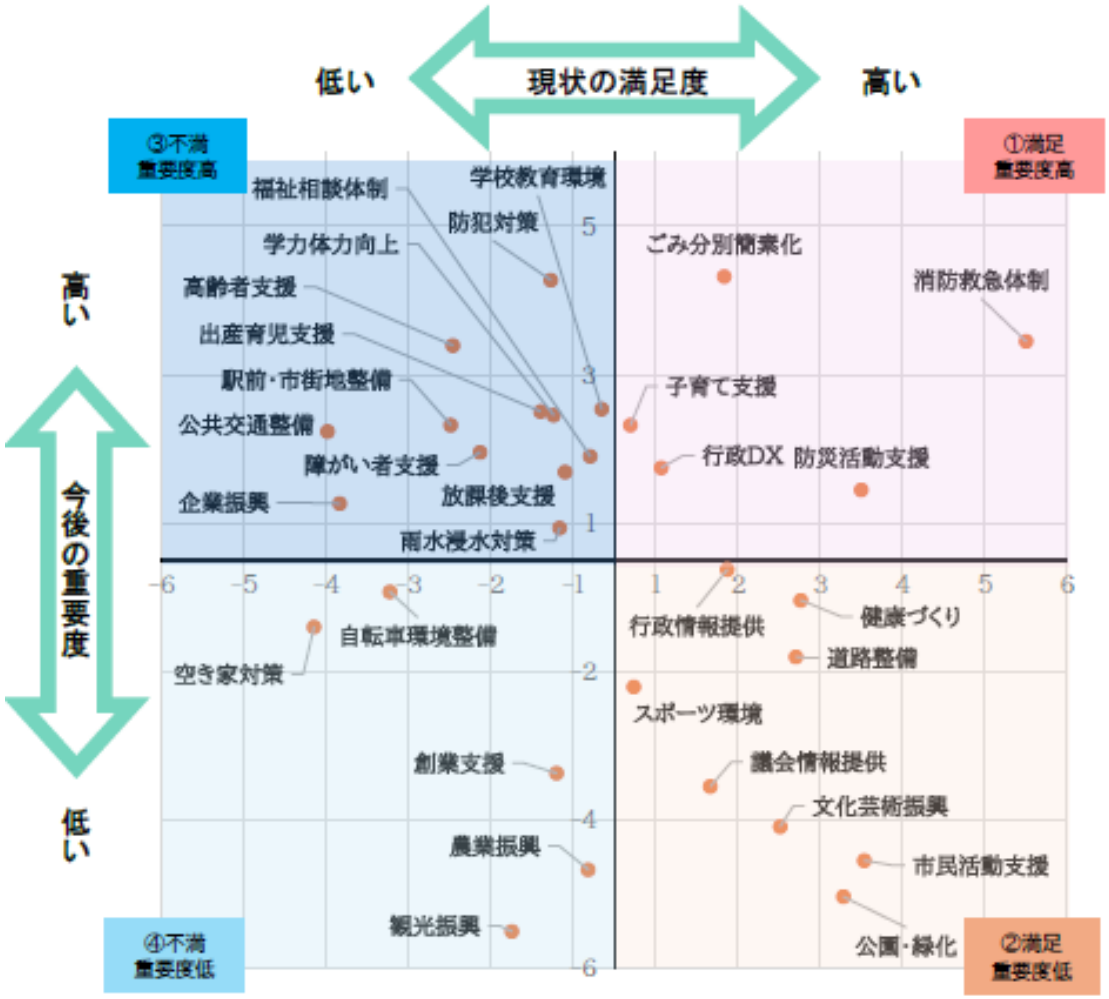


【今後も江南市に住み続けたいと思いますか。】



約77%が「大変住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」、約63%が「今後も江南市に住み続けたい」と回答しています。また、市外に転居したい理由としては、公共交通、日常生活の利便性が挙げられています。

また、今後のまちづくりの方向性についての設問では、消防救急体制、防災活動支援などの生命に関わる施策の満足度が高い一方で、公共交通整備、自転車環境整備など交通環境に関する施策の満足度が低くなっています。



第３章　江南市の将来像

１　めざす都市のすがた

学びが広がり、暮らしが彩るまち 江南

― 多様な暮らしがつながり、めぐる生活都市 ―

第 6 次総合計画では、「地域とつくる多様な暮らしを選べる生活都市」を将来像に掲げ、生活・産業・文化の魅力があふれ、選ばれ続けるまちを目指してきました。

第７次総合計画では、これまでの取組や考え方を受け継ぎながら、人口減少や少子高齢化、価値観やライフスタイルの多様化など、これからの社会の変化を見据え、既存の資源や機能を生かし、必要なものを選択・充実させ、持続可能なまちづくりを進めていきます。

「多様な暮らしを選べる」まちから、「多様な暮らしがつながり、めぐる」まちへ。

一人ひとりの学びや経験から、新たなつながりや活動が生まれます。その蓄積は人や地域の力となり、暮らしに彩りを添えてまちの活力へとつながっていきます。さまざまな主体が学びを通じて交流し、学び・経験・活動・資源・魅力が循環することで、一人ひとりの暮らしが豊かになり、その豊かさが江南市全体の活力へと結びつきます。こうした「生活都市」の実現を目指します。

その先にあるのは、外から「選ばれる」だけではなく、今暮らしている人が「これからもここで暮らしたい」と思えるまちです。

こうした考えのもと、第７次総合計画では、

「　学びが広がり、暮らしが彩るまち 江南

― 多様な暮らしがつながり、めぐる生活都市 ―　」

を将来像として掲げます。

2　基本目標

将来像の実現に向け、具体的施策を展開する上での基本目標を以下の4つとします。

基本目標①　暮らしを守り、地域がつながるまちづくり（守る）

道路・公園・上下水道・公共交通などの都市基盤に加え、防災・防犯・消防・環境保全など、市民の安全・安心な暮らしを支える基盤を総合的に整えます。人口減少や社会環境の変化を見据え、地域の特性や将来の需要を捉えたうえで、コンパクト・プラス・ネットワークの考え方に基づきながら、必要なものへ柔軟に転換することで、持続可能な地域づくりを進めます。市民・企業・行政など多様な主体が連携し、世代や地域を越えて支え合う、安心して暮らし続けられるまちの実現を目指します。

基本目標②　人が育ち、学びが広がるまちづくり（育む）

子どもから高齢者まで、誰もが生涯にわたって学び、成長できる環境を整えます。子育て支援や一人ひとりの可能性を伸ばす教育を推進するとともに、学校・家庭・地域が連携し、地域への愛着や社会参加を育みます。また、生涯学習・文化・スポーツなど、人生を豊かにする学びや交流の機会を広げるとともに、福祉・医療・介護などの支援を充実させ、誰もが自分らしく学び、暮らし、活躍できるまちの実現を目指します。

基本目標③　資源、魅力がめぐるまちづくり（めぐる）

産業・農業・商業・観光などの地域資源や強みを結び付け、新たな価値と活力を生み出す産業基盤を形成します。企業誘致や既存企業への支援を進めるとともに、学び、育った人材が地域で活躍できる環境を整え、仕事と学びが循環する仕組みをつくります。さらに、観光・交流・関係人口の拡大を通じて、人・資金・情報・魅力が地域内外をめぐる、活力あるまちの実現を目指します。

基本目標④　市民とともに未来をつくる行政経営（共につくる）

市民・地域・企業・団体・行政など、多様な主体がそれぞれの強みを持ち寄り、共創を推進します。DX や官民連携、市民参画などを推進し、透明で効率的な行政経営を行います。市民の声を政策に反映し、地域の課題や将来像を共有しながら、長期的な視点から地域の価値を高め、持続可能な未来を共につくるまちの実現を目指します。

3　目標フレーム（人口、土地）

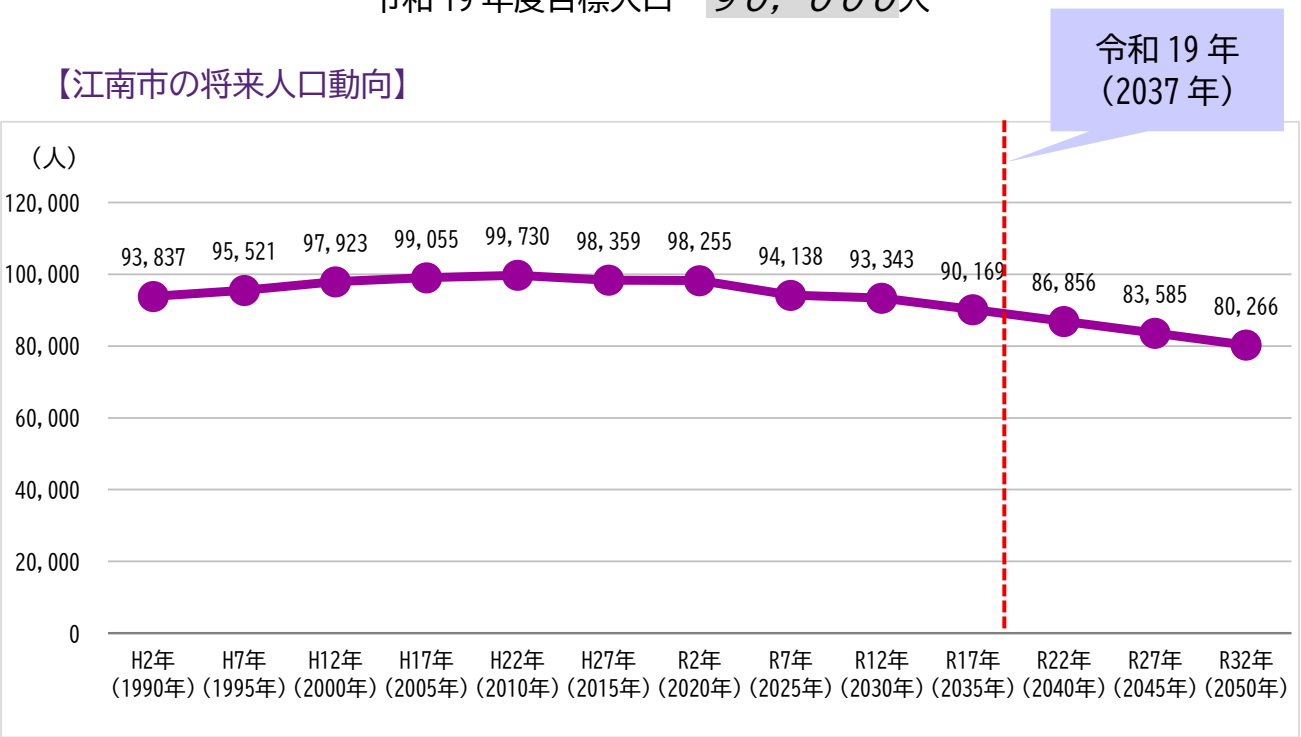
第１節　人口

江南市の人口は、令和 7 年 10 月1日現在、*94,138* 人となっていますが、将来的に人口減少が続くことが見込まれます。

今後の人口減少抑制の施策展開を見込んで推計した「人口ビジョン」における、人口の将来展望を踏まえ、令和19年度目標人口を次のように設定します。

令和 19 年度目標人口　*９０，０００*人

【江南市の将来人口動向】



第２節　土地利用

江南市の将来像である「*学びが広がり、暮らしが彩るまち　江南　―　多様な暮らしがつながり、めぐる生活都市　―*」を実現するため、人口減少を前提とした持続可能な規模への集約、住民生活の質の向上を目指す「スマートシュリンク（賢い縮小）」の視点を取り入れつつ、地域経済の活性化に資する産業系用地の拡大を図るなど、恵まれた自然・大都市近郊という地域特性や周辺都市との連携、社会経済情勢を考慮した計画的な土地利用を進めることを目標とします。

【資料２】

第３章「１　めざす都市のすがた」（資料４、13 ページ）　検討案

将来像の策定は、これまでに実施した「こうなん未来デザイン会議」や「江南市総合計画市民会議（全体会議）」でのご意見等を踏まえ、以下のとおり事務局において作成した検討案をたたき台とし、今後は審議会において具体案をまとめ上げていく。

参考　令和８年９月 24 日（木）開催　市民会議（全体会議）意見抜粋

・論点２　目指す都市の将来像

（委　員）　江南市は魅力がないと言われるが、藤まつりや花火大会など、魅力的なイベントがあると思っている。他市町の方に更に来てもらえるよう、イベントに力を入れていくような将来像になると良い。

（委　員）　地盤が固いと聞いたことがある。災害に強いというのも、市の良さである。

（委　員）　名古屋に近い割に、比較的に家賃が低い点をアピールしたい。

（委　員）　先ほどのスマートシュリンクの意見に近いが、縮小前提にすべきである。民間企業においても、売上が上がらない前提で進めている。ものを出したら売れる時代ではないため、マーケティングを細かく決めている。SNS は、皆が利用しているが、皆が見ている画面が違うと言われている。どこで勝負をするのかが大事。財政においても、どこでリターンを取るかを考えるべきである。藤まつりは、昔よりも来場者が減っている。今は遊び方の選択肢が多く、マインドシェアに滑り込めなくなったと思われる。

（委　員）　江南市では何か情報発信のツールはあるのか。

（事務局）　LINE、Facebook、Ｘを運用している。

（委　員）　AI に関する教育を積極的に進めるべきと考える。

（委　員）　ありきたりな将来像ではなく、刺さるものが良い。どの年代の人が見てもわかりやすく、実効性が高いキャッチフレーズにしたい。

（委　員）　AI に関する小学校の教え方は、こわいもの、ダメなものとなっている。しかし、AI と共存する時代であるため、子どもたちに有益だということを伝えていきたい。
目指すキャッチフレーズについては、ターゲットを絞って、その人たちに向けたものを作成した方が刺さるのではないか。

次ページに続きます

【案１】

都市のすがた	学びが広がり、暮らしが彩るまち 江南 ― 多様な暮らしがつながり、めぐる生活都市 ―
設定の背景	・第６次総合計画での取り組みや考え方を受け継ぎながら、必要なものを選択・充実させて持続可能なまちづくりを進める。 ・第６次総合計画における多様な暮らしを選べる生活都市、選ばれ続けるまちの次の展開として、多様な連携（つながり）、循環（めぐる）へ。 ・様々な主体が学びや経験を通じて交流し、その結果として活動の輪や地域資源が循環することで一人ひとりの暮らしが豊かになり、市全体の活力となる。
キーワード	学び、めぐる（主に循環の意）

【案２】

都市のすがた	育み愛、高め愛、ひとが紡ぐグッドタウン江南 ― チャレンジャーを育み、プレイヤーが帰ってきたくなるまち ―
設定の背景	・愛知県の中の江南市であるため「愛」の字を使用。 ・「ひと」を中心としたまちづくりを展開、特に義務教育終了後、市外の高校、大学、社会に巣立つ際にチャレンジしたいと思う心と力を養った人材を育む意識を押し出している。 ・生活基盤が整ったベッドタウンの質をさらに高めた「グッドタウン」へのアップデート。 ・一時的な転出があっても、成長して地域の担い手として戻ってくることを意識した定住促進重視の意向を出している
キーワード	育む、ひと、グッドタウン、チャレンジャー、プレイヤー

次ページに続きます

【案３】

都市のすがた	子どもを育て　人を育て　未来をつくる　選ばれるまち　江南
設定の背景	・人材育成 ・一人ひとりの価値と地域の稼ぐ力を高める ・「住みたいまち」と「人材育成」をつなげ、子育て世帯、教育に関心のある世帯をターゲット ・「誰にでも選ばれるまち」ではなく、「江南で暮らしたいと思う人に選ばれるまち」
キーワード	子育て、教育、リスキリング、IT、産業振興、企業誘致

【案４】

都市のすがた	稼ぐ力がめぐり、豊かさを生むまち　江南
設定の背景	・経済をまちづくりの原動力として明確に打ち出す。 ・雇用創出と地域経済循環を一つのメッセージにする。 ・新たな産業と仕事を生み出す ・産業振興を目的に終わらせず、市民生活の変化までを示す。
キーワード	産業振興、企業誘致

【案５】

都市のすがた	ワンステップ、江南 ― 多様な暮らしがつながり、めぐる生活都市 ―
設定の背景	・一言型の将来像。 ・一人ひとりの学びや挑戦が、新たな暮らしや人とのつながりを生み、その一歩が次の一歩へつながっていく。その一歩一歩が新しい暮らしや江南市の価値へとつながる。 ・江南の地で学びや経験を通じ、自己の気付きや可能性につなげて将来に向けたチャレンジ意識を高めるねらい。 ・暮らしや生活都市の観点を引き続き重点に置く。 ・新たな価値を生み出すチャレンジが江南で叶う視点から、一歩踏み出す背中を押すような「ワンステップ」の表現。
キーワード	チャレンジ、ワンステップ、つながり、めぐる（主に循環の意）

【参考資料１】

第７次江南市総合計画のための小学生・中学生アンケート調査結果

令和８年１０月

１．調査概要

調査名称	第７次江南市総合計画のための小学生・中学生アンケート調査
調査目的	第７次江南市総合計画策定にあたり、将来を担う児童生徒の市政に対する考え方やまちづくりについての意見を把握し、計画策定の基礎資料とする。
調査対象	市立小学校６年生（全児童） 市立中学校３年生（全生徒）
調査方法	ＧＩＧＡスクール構想に基づき配備された学習者用端末（クロームブック）を使用したオンライン回答
調査内容	・江南市のイメージに関する質問 ・江南市の良いところ、良くなってほしいところに関する質問 ・将来の暮らし方に関する質問 ・江南市の未来の姿に関する質問
調査期間	令和８年７月１日（水）～15 日（水）
配布数	1,716 件
回収数（率）	1,447 件（84.32%）

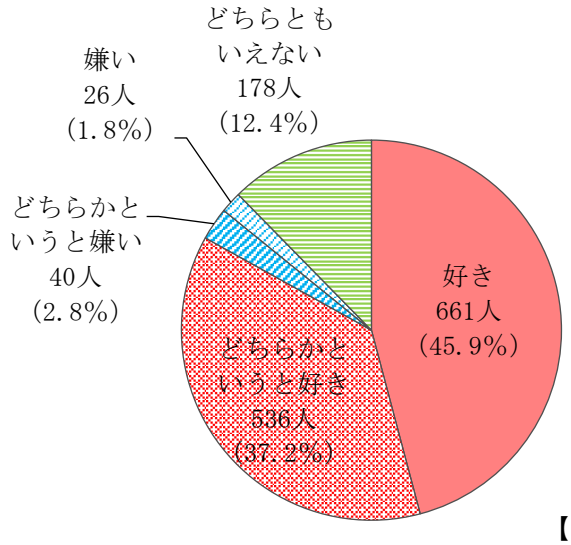
２．集計結果　※各項目の四捨五入により、合計が 100%（または元データ）と一致しないことがあります。

【項目１】　江南市のイメージに関する質問

質問１　あなたは、江南市が好きですか？

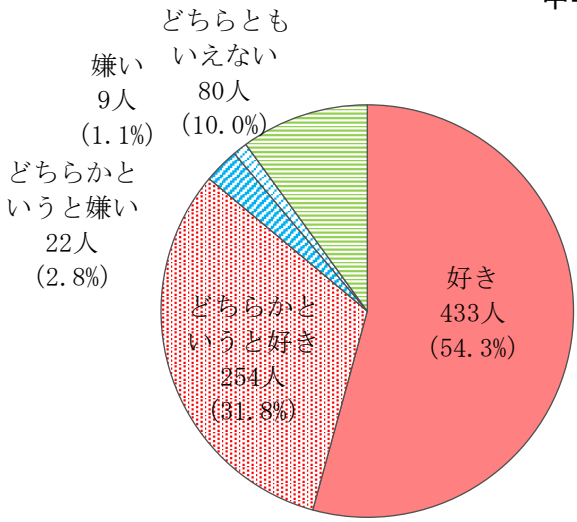
	好き	どちらかというと好き	どちらかというと嫌い	嫌い	どちらともいえない
全体	661	536	40	26	178
（N=1,441）	45.9%	37.2%	2.8%	1.8%	12.4%
小学生	433	254	22	9	80
（N=798）	54.3%	31.8%	2.8%	1.1%	10.0%
中学生	228	282	18	17	98
（N=643）	35.5%	43.9%	2.8%	2.6%	15.2%

全体



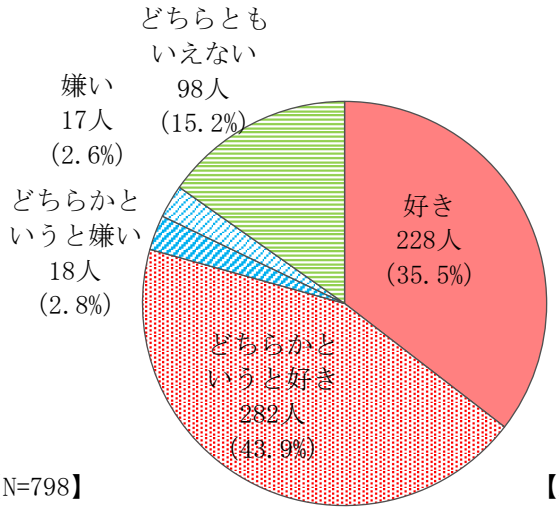
【N=1,441】

小学生



【N=798】

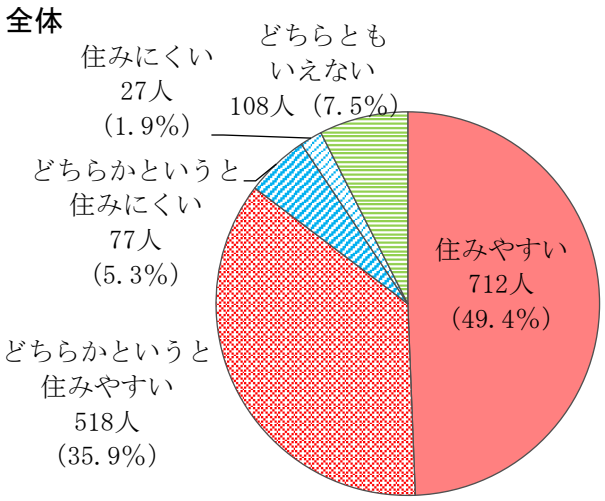
中学生



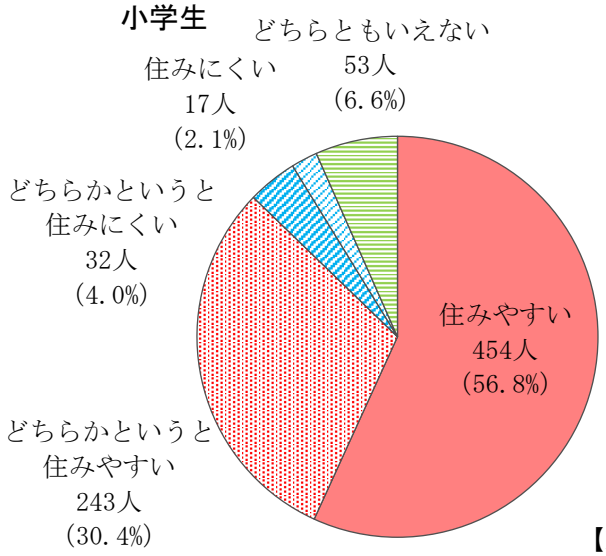
【N=643】

質問２　江南市は住みやすいと思いますか？

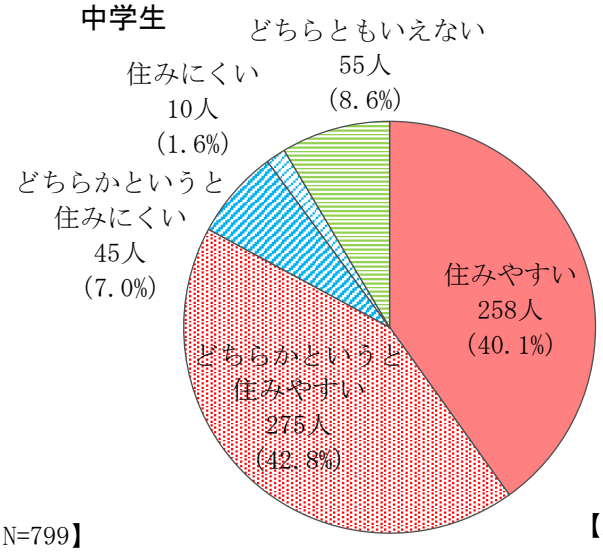
	住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	どちらともいえない
全体	712	518	77	27	108
(N=1,442)	49.4%	35.9%	5.3%	1.9%	7.5%
小学生	454	243	32	17	53
(N=799)	56.8%	30.4%	4.0%	2.1%	6.6%
中学生	258	275	45	10	55
(N=643)	40.1%	42.8%	7.0%	1.6%	8.6%



【N=1,442】



【N=799】

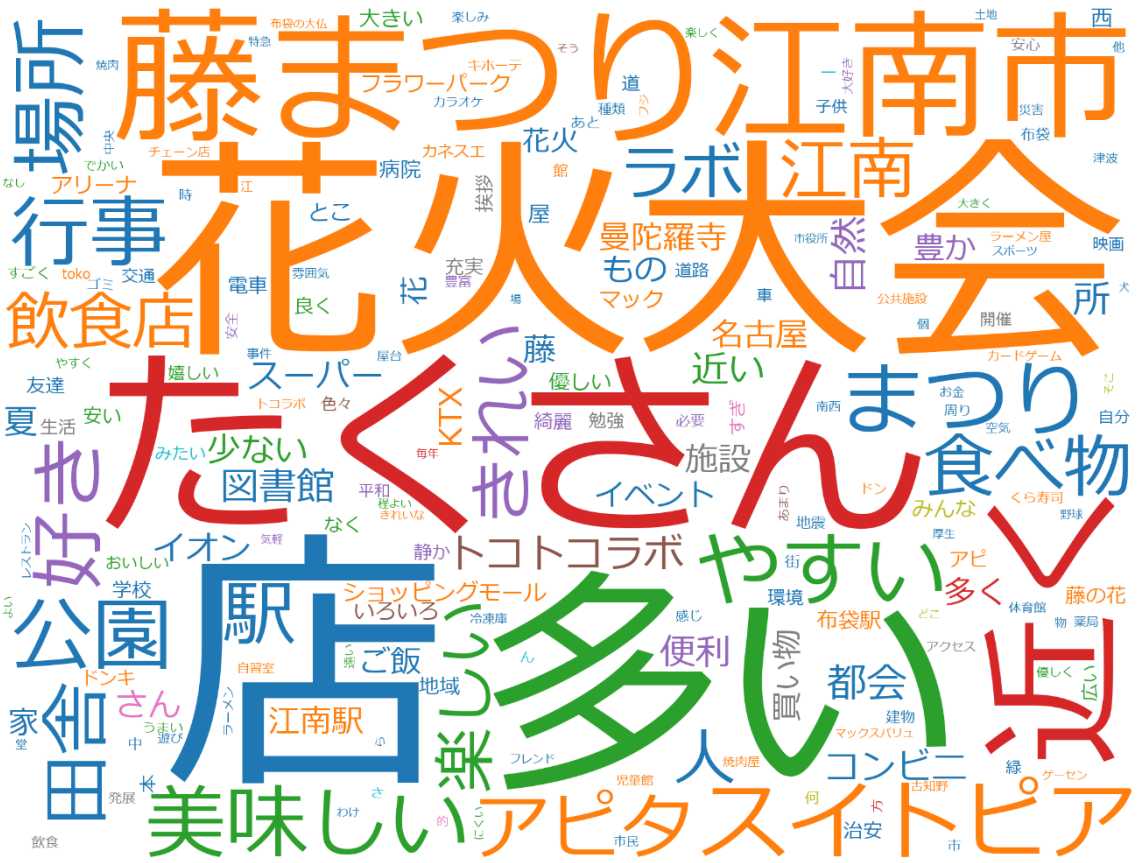


【N=643】

質問１、２から、中学生になると、「好き」・「住みやすい」という意識がやや弱まる傾向があります。

【項目２】　江南市の良いところ、良くなってほしいところに関する質問

質問３　江南市の好きなところ、良いと思うところを１つ答えてください。



全ての回答から作成したワードクラウド

（ワードクラウドとは、文章中の頻出単語を文字の大きさに応じて視覚化し、テキストの概要を直感的に把握するための分析手法です。）

花火大会や藤まつりなどのイベントや、toko⁺toko⁼labo やショッピングモールなど、商業施設の充実を挙げる回答が目立っています。

また、名古屋に近く鉄道でのアクセスがしやすいこと、飲食店や小売店が充実していることなど、生活のしやすさを挙げる回答も多くなっています。

【ワードクラウドの見方】

・文字列の大きさ・・出現回数が多いほど大きく表示しています。

・文字列の配置・・・出現箇所が近いもの同士を近くに表示しています。

・文字列の色・・・・出現箇所が近いものを同系色表示しています。

・縦書き・横書き・・配置の都合によるもので、分析上の意味は特にありません。

質問４　江南市のもうすこし良くなってほしいところを１つ答えてください。



全ての回答から作成したワードクラウド

市内にゲームセンターや映画館などの娯楽施設や、学習のための場所の充実を求める意見が多くなっています。

また、道路の幅員拡幅を求める意見も多くなっています。

【ワードクラウドの見方】

・文字列の大きさ・・出現回数が多いほど大きく表示しています。

・文字列の配置・・・出現箇所が近いもの同士を近くに表示しています。

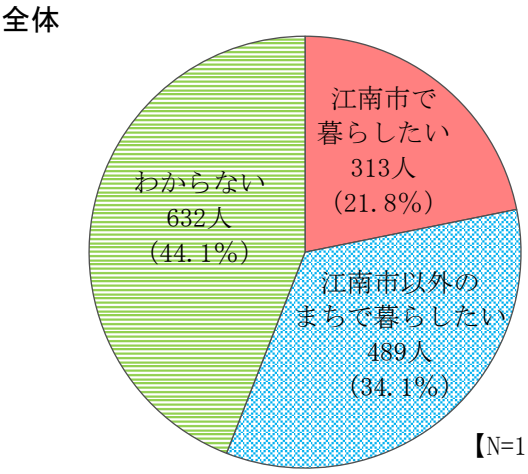
・文字列の色・・・・出現箇所が近いものを同系色表示しています。

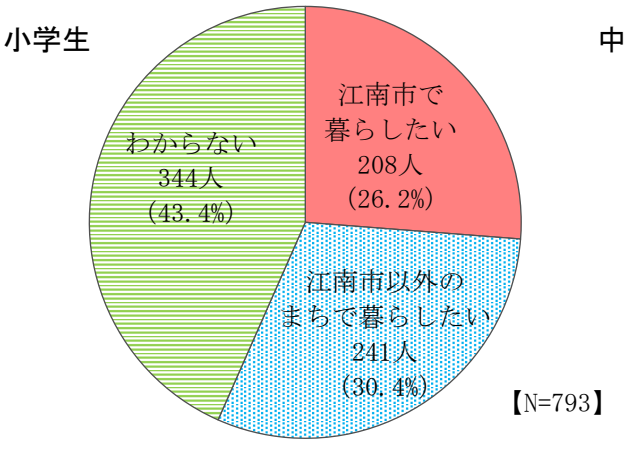
・縦書き・横書き・・配置の都合によるもので、分析上の意味は特にありません。

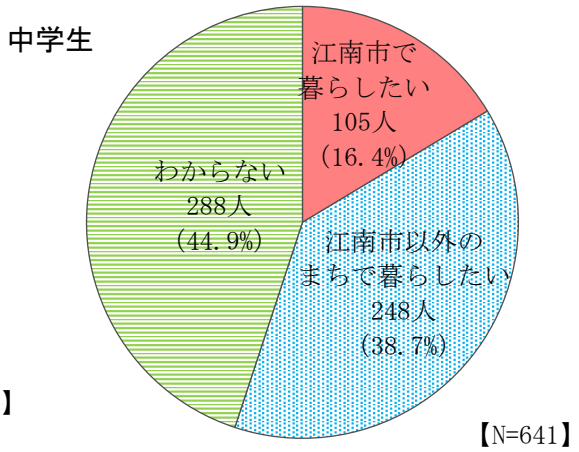
【項目３】　将来の暮らし方に関する質問

質問５　あなたが働くようになったとき、江南市で暮らしたいですか？

	江南市で暮らしたい	江南市以外のまちで暮らしたい	わからない
全体	313	489	632
(N=1,434)	21.8%	34.1%	44.1%
小学生	208	241	344
(N=793)	26.2%	30.4%	43.4%
中学生	105	248	288
(N=641)	16.4%	38.7%	44.9%







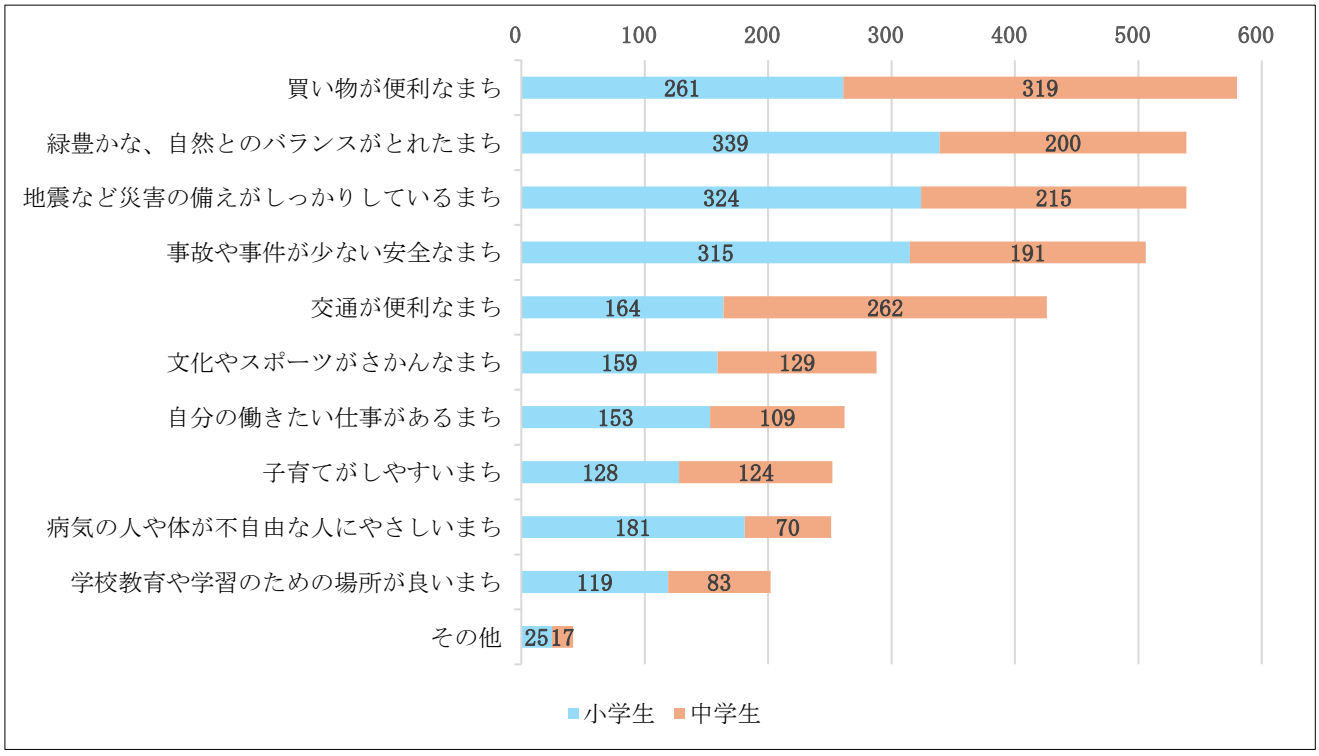
中学生になると江南市以外のまちで暮らしたいが増加します。

【項目４】　江南市の未来の姿に関する質問

質問６　将来、江南市はどのようなまちになっていたら良いと思いますか？

	買い物が便利なまち	緑豊かな、自然とのバランスがとれたまち	地震など災害の備えがしっかりしているまち	事故や事件が少ない安全なまち	交通が便利なまち	文化やスポーツがさかんなまち	自分の働きたい仕事があるまち	子育てがしやすいまち	病気の人や体が不自由な人にやさしいまち	学校教育や学習のための場所が良いまち	その他
全体	580	539	539	506	426	288	262	252	251	202	42
(N=1,436)	40.4%	37.5%	37.5%	35.2%	29.7%	20.1%	18.2%	17.5%	17.5%	14.1%	2.9%
小学生	261	339	324	315	164	159	153	128	181	119	25
(N=797)	32.7%	42.5%	40.7%	39.5%	20.6%	19.9%	19.2%	16.1%	22.7%	14.9%	3.1%
中学生	319	200	215	191	262	129	109	124	70	83	17
(N=639)	49.9%	31.3%	33.6%	29.9%	41.0%	20.2%	17.1%	19.4%	11.0%	13.0%	2.7%

※全体の割合と比較し、+5 ポイント以上の開きがあるものは二重線で、△5 ポイント以下の開きがあるものは太線でそれぞれ囲っている。



小学生では「緑豊かな、自然とのバランスがとれたまち」、「地震など災害の備えがしっかりしているまち」、「事故や事件が少ない安全なまち」を求める意見が多くなっています。

一方、中学生では、「交通が便利なまち」、「買い物が便利なまち」など、日常生活における利便性を求める意見が多くなっています。

質問７　江南市のこれからのまちづくりのアイデアがあれば自由に書いてください。



全ての回答から作成したワードクラウド

【ワードクラウドの見方】

・文字列の大きさ・・出現回数が多いほど大きく表示しています。

・文字列の配置・・・出現箇所が近いもの同士を近くに表示しています。

・文字列の色・・・・出現箇所が近いものを同系色表示しています。

・縦書き・横書き・・配置の都合によるもので、分析上の意味は特にありません。

【質問７　主な意見（テーマ別)】

テーマ	内容
公共・福祉施設	・児童館、大規模児童館の新設 ・既存施設のリニューアル ・市民プール（屋根付き温水プール）、スケート場やバッティングセンターの整備 ・体育館、ジム、スポーツクラブ、サッカー、バスケット、テニスコートなど多目的スポーツ施設の増設 ・図書館、勉強スペース、自習室の拡充（大きめの図書館、学習支援スペース） ・介護、福祉施設、バリアフリー化（スロープ、点字ブロック、音声信号機、ユニバーサルデザイントイレ）
公園・緑地	・公園の増設、拡大（広い公園、子ども向け遊具、ボールが使えるエリア） ・自然、森林、緑化の推進（植樹、藤棚の増設、緑の広場） ・空き地・空家の有効活用（駐車場化せず公園・遊び場化）
商業・ショッピング	・大型ショッピングモール、スーパーマーケットやコンビニなど 24 時間営業店の増加 ・ゲームセンター、バラエティショップなど“推し活”や“流行り店”の導入 ・駄菓子屋、カフェ、レストランなど多様な小売店の増設
文化・レジャー	・映画館 ・ライブ、イベントホール、大規模アリーナの建設 ・地域祭り、花火大会、クイズラリー、季節イベントの拡充 ・観光名所、シンボル施設（藤の花関連、動物園など動物ふれあい施設、歴史資料館）の創設
交通・インフラ	・駅前、駅周辺の再開発（カフェ、コワーキングスペース、商業施設） ・バス路線、コミュニティバスの増便、草井から布袋駅と江南駅方面の路線拡充 ・自転車置き場、自転車専用道路、歩道、横断歩道、信号機の増設、歩道幅の拡大 ・高速道路、主要道路の整備、道路幅拡張、道路照明増設

安全・防災	・防災拠点（防火水槽、避難所、災害備蓄）や防災訓練の実施 ・街灯、監視カメラ増設、警察や見回りの強化 ・交通安全キャンペーン、信号タイミングの改善
環境・ごみ・清掃	・ごみ箱、リサイクルステーションの増設、設置場所の改善 ・ポイ捨て防止キャンペーン ・ごみ収集の金網フェンス化、清掃活動の推進
その他	・無料 Wi-Fi の設置 ・市民参加型の意見募集の仕組み化 ・雇用創出、企業の誘致による財政基盤強化 ・住みやすさ向上のための住宅、空き家解体や再開発

自由記述からは「子どもだけでなく大人も楽しめる施設」「屋内外の遊び場」「スポーツ・文化施設」の整備が多くありました。

また、自然環境を活かしたまちづくりや、交通・アクセスの改善、商業・地域活性化などもまとまった意見が見られました。

３．まとめ

回答した小中学生の多くが江南市を「好き」・「住みやすい」と感じており、市への愛着や居住環境への評価は総じて高い結果となっていますが、将来も江南市に住みたいと考える割合は相対的に低く、「わからない」という意見も多くある状況です。

江南市の良い点として、花火大会や藤まつりなどのイベント、商業施設の充実、名古屋への近接性などが評価されている一方で、映画館などの娯楽施設や学習スペースの不足、道路環境については改善を求める意見が挙げられています。

【参考資料２】

第７次江南市総合計画のための市民意向調査

報告書

令和８年１０月

１．調査概要

調査名称	第７次江南市総合計画のための市民意向調査
調査目的	第７次江南市総合計画策定にあたり、市民が想う江南市の将来のすがたについて調査し、計画策定の基礎資料とする。
調査対象	市内に在住する満 18 歳以上の男女の方から無作為抽出
調査方法	調査票の配布：郵送 調査票の回収：郵送又はインターネット
調査期間	令和 8 年 7 月 15 日（水）～7 月 31 日（金）
配布数	3,000 件
回収数（率）	1,320 件（回収率 44％） 紙（郵送）：751 件、WEB：569 件

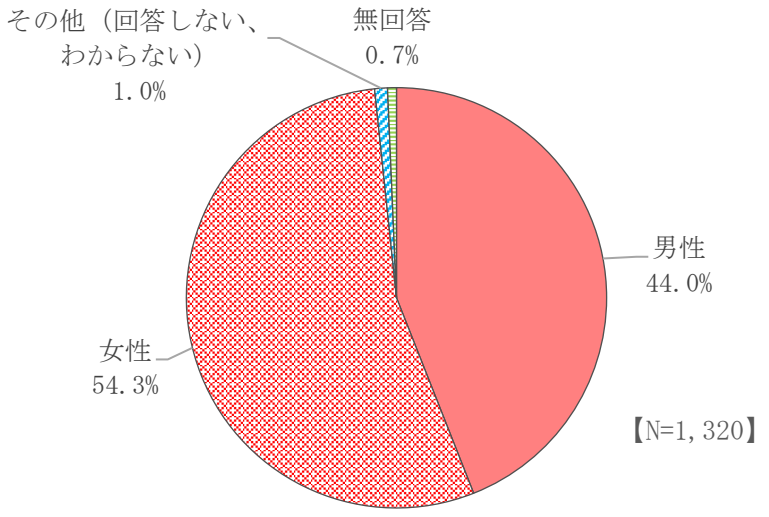
２．集計結果　※各項目の四捨五入により、合計が 100%（または元データ）と一致しないことがあります。

【質問１】あなた自身のことについておたずねします。

（１）あなたの性別を教えてください。

	合計	男性	女性	その他（※）	無回答
全体	1,320	581	717	13	9
	100.0%	44.0%	54.3%	1.0%	0.7%
古知野東小学校区	183	85	96	2	0
	100.0%	46.4%	52.5%	1.1%	0.0%
古知野西小学校区	104	48	52	3	1
	100.0%	46.2%	50.0%	2.9%	0.9%
古知野南小学校区	188	84	102	2	0
	100.0%	44.7%	54.2%	1.1%	0.0%
古知野北小学校区	102	45	57	0	0
	100.0%	44.1%	55.9%	0.0%	0.0%
布袋小学校区	194	83	111	0	0
	100.0%	42.8%	57.2%	0.0%	0.0%
布袋北小学校区	84	34	49	0	1
	100.0%	40.5%	58.3%	0.0%	1.2%
宮田小学校区	127	62	64	1	0
	100.0%	48.8%	50.4%	0.8%	0.0%
草井小学校区	95	35	56	2	2
	100.0%	36.8%	59.0%	2.1%	2.1%
藤里小学校区	52	25	26	1	0
	100.0%	48.1%	50.0%	1.9%	0.0%
門弟山小学校区	101	47	52	2	0
	100.0%	46.5%	51.5%	2.0%	0.0%
不明	82	33	49	0	0
	100.0%	40.2%	59.8%	0.0%	0.0%

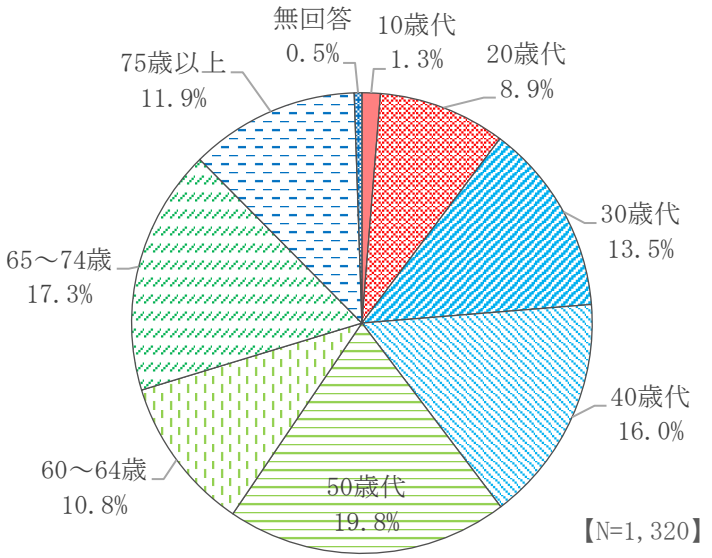
（※）回答しない、わからない



【質問１】あなた自身のことについておたずねします。

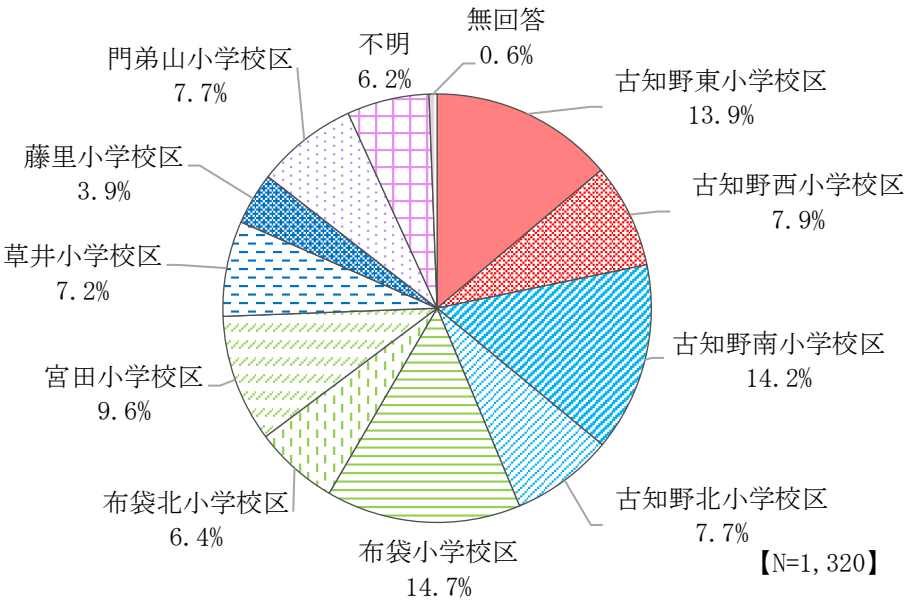
（２）あなたの年齢を教えてください。

	合計	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60～64 歳	65～74 歳	75 歳以上	無回答
全体	1,320	17	118	178	211	261	143	228	157	7
	100.0%	1.3%	8.9%	13.5%	16.0%	19.8%	10.8%	17.3%	11.9%	0.5%
古知野東小学校区	183	3	16	30	34	30	13	29	28	0
	100.0%	1.6%	8.7%	16.4%	18.6%	16.4%	7.1%	15.9%	15.3%	0.0%
古知野西小学校区	104	3	9	8	19	26	12	16	11	0
	100.0%	2.9%	8.6%	7.7%	18.3%	25.0%	11.5%	15.4%	10.6%	0.0%
古知野南小学校区	188	2	20	31	35	36	24	23	17	0
	100.0%	1.1%	10.6%	16.5%	18.6%	19.2%	12.8%	12.2%	9.0%	0.0%
古知野北小学校区	102	1	4	10	18	22	14	19	14	0
	100.0%	1.0%	3.9%	9.8%	17.7%	21.6%	13.7%	18.6%	13.7%	0.0%
布袋小学校区	194	4	14	26	30	31	26	36	26	1
	100.0%	2.1%	7.2%	13.4%	15.5%	16.0%	13.4%	18.5%	13.4%	0.5%
布袋北小学校区	84	1	9	15	14	20	7	14	4	0
	100.0%	1.2%	10.7%	17.8%	16.7%	23.8%	8.3%	16.7%	4.8%	0.0%
宮田小学校区	127	0	10	10	17	28	11	26	24	1
	100.0%	0.0%	7.9%	7.9%	13.4%	22.0%	8.6%	20.5%	18.9%	0.8%
草井小学校区	95	1	8	10	11	24	12	17	12	0
	100.0%	1.1%	8.4%	10.5%	11.6%	25.3%	12.6%	17.9%	12.6%	0.0%
藤里小学校区	52	0	5	4	6	9	4	22	2	0
	100.0%	0.0%	9.6%	7.7%	11.5%	17.3%	7.7%	42.3%	3.9%	0.0%
門弟山小学校区	101	2	7	16	20	15	10	17	14	0
	100.0%	2.0%	6.9%	15.8%	19.8%	14.9%	9.9%	16.8%	13.9%	0.0%
不明	82	0	16	18	6	20	10	7	5	0
	100.0%	0.0%	19.5%	22.0%	7.3%	24.4%	12.2%	8.5%	6.1%	0.0%



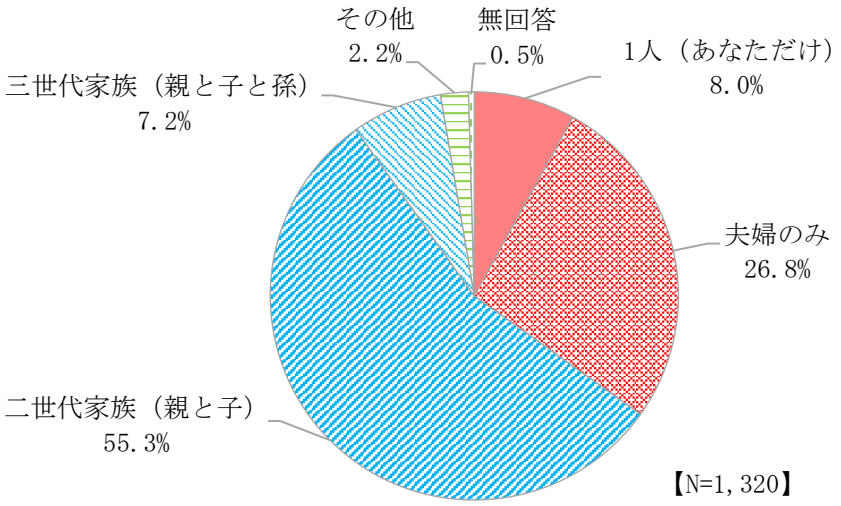
【質問１】あなた自身のことについておたずねします。
（３）お住まいの小学校区を教えてください。

	回答数	構成比
全体	1,320	100.0%
古知野東小学校区	183	13.9%
古知野西小学校区	104	7.9%
古知野南小学校区	188	14.2%
古知野北小学校区	102	7.7%
布袋小学校区	194	14.7%
布袋北小学校区	84	6.4%
宮田小学校区	127	9.6%
草井小学校区	95	7.2%
藤里小学校区	52	3.9%
門弟山小学校区	101	7.7%
不明	82	6.2%
無回答	8	0.6%



【質問１】あなた自身のことについておたずねします。
（４）お住まいの家族構成を教えてください。

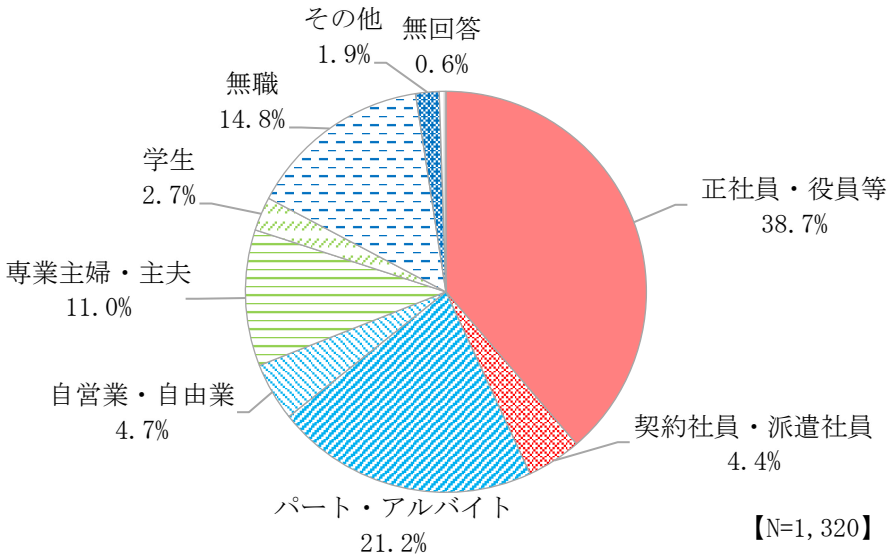
	合計	１人（あなただけ）	夫婦のみ	二世代家族（親と子）	三世代家族（親と子と孫）	その他	無回答
全体	1,320	106	354	730	95	29	6
	100.0%	8.0%	26.8%	55.3%	7.2%	2.2%	0.5%
古知野東小学校区	183	9	45	109	14	6	0
	100.0%	4.9%	24.6%	59.6%	7.6%	3.3%	0.0%
古知野西小学校区	104	2	30	62	9	1	0
	100.0%	1.9%	28.8%	59.6%	8.7%	1.0%	0.0%
古知野南小学校区	188	15	48	111	13	1	0
	100.0%	8.0%	25.6%	59.1%	6.9%	0.5%	0.0%
古知野北小学校区	102	6	26	59	8	3	0
	100.0%	5.9%	25.5%	57.8%	7.8%	2.9%	0.0%
布袋小学校区	194	12	49	113	17	2	1
	100.0%	6.2%	25.3%	58.2%	8.8%	1.0%	0.5%
布袋北小学校区	84	1	16	54	9	4	0
	100.0%	1.2%	19.0%	64.3%	10.7%	4.8%	0.0%
宮田小学校区	127	13	34	67	8	5	0
	100.0%	10.2%	26.8%	52.8%	6.3%	3.9%	0.0%
草井小学校区	95	6	24	55	8	2	0
	100.0%	6.3%	25.3%	57.9%	8.4%	2.1%	0.0%
藤里小学校区	52	12	19	20	1	0	0
	100.0%	23.1%	36.5%	38.5%	1.9%	0.0%	0.0%
門弟山小学校区	101	5	33	55	7	1	0
	100.0%	5.0%	32.7%	54.4%	6.9%	1.0%	0.0%
不明	82	25	28	25	1	3	0
	100.0%	30.5%	34.1%	30.5%	1.2%	3.7%	0.0%



【質問１】あなた自身のことについておたずねします。

（５）あなたの主な職業または勤務形態を教えてください。

	合計	正社員・役員等	契約社員・派遣社員	パート・アルバイト	自営業・自由業	専業主婦・主夫	学生	無職	その他	無回答
全体	1,320	511	58	280	62	145	36	196	25	7
	100.0%	38.7%	4.4%	21.2%	4.7%	11.0%	2.7%	14.8%	1.9%	0.6%
古知野東小学校区	183	75	7	35	11	25	8	18	4	0
	100.0%	41.0%	3.8%	19.1%	6.0%	13.7%	4.4%	9.8%	2.2%	0.0%
古知野西小学校区	104	45	1	21	3	8	2	21	2	1
	100.0%	43.3%	1.0%	20.2%	2.8%	7.7%	1.9%	20.2%	1.9%	1.0%
古知野南小学校区	188	70	9	45	13	17	7	21	5	1
	100.0%	37.2%	4.8%	23.9%	6.9%	9.1%	3.7%	11.2%	2.7%	0.5%
古知野北小学校区	102	37	4	20	4	18	1	17	1	0
	100.0%	36.3%	3.9%	19.6%	3.9%	17.6%	1.0%	16.7%	1.0%	0.0%
布袋小学校区	194	70	11	44	11	16	7	31	4	0
	100.0%	36.1%	5.7%	22.7%	5.7%	8.2%	3.6%	16.0%	2.0%	0.0%
布袋北小学校区	84	30	5	24	3	9	5	6	2	0
	100.0%	35.7%	5.9%	28.6%	3.6%	10.7%	6.0%	7.1%	2.4%	0.0%
宮田小学校区	127	46	4	27	7	10	2	28	3	0
	100.0%	36.2%	3.1%	21.3%	5.5%	7.9%	1.6%	22.0%	2.4%	0.0%
草井小学校区	95	30	5	19	5	19	2	15	0	0
	100.0%	31.5%	5.3%	20.0%	5.3%	20.0%	2.1%	15.8%	0.0%	0.0%
藤里小学校区	52	16	3	16	1	3	0	12	1	0
	100.0%	30.8%	5.8%	30.8%	1.9%	5.7%	0.0%	23.1%	1.9%	0.0%
門弟山小学校区	101	40	6	20	2	16	2	15	0	0
	100.0%	39.6%	5.9%	19.8%	2.0%	15.8%	2.0%	14.9%	0.0%	0.0%
不明	82	51	3	9	2	4	0	10	3	0
	100.0%	62.2%	3.7%	11.0%	2.4%	4.8%	0.0%	12.2%	3.7%	0.0%

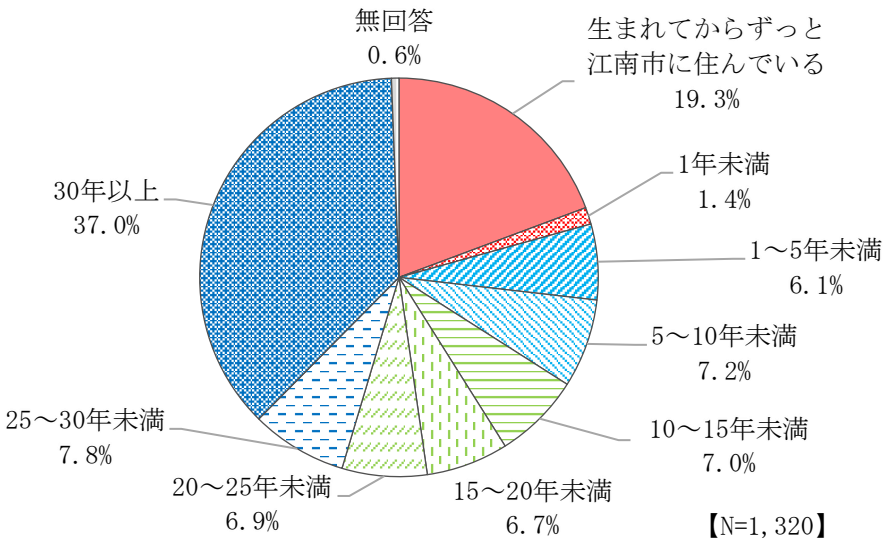


【質問１】あなた自身のことについておたずねします。

（６）江南市にお住まいの期間について教えてください。

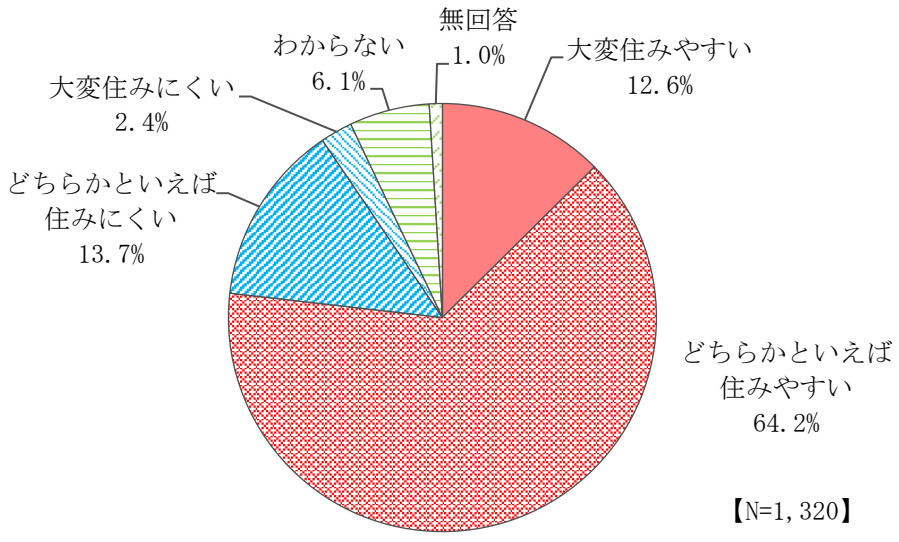
なお、他市町村に住んだことがある場合は、江南市での通算居住年数を教えてください。

	合計	生まれてからずっと江南市に住んでいる	1年未満	1～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20～25年未満	25～30年未満	30年以上	無回答
全体	1,320	255	18	81	95	93	88	91	103	488	8
	100.0%	19.3%	1.4%	6.1%	7.2%	7.0%	6.7%	6.9%	7.8%	37.0%	0.6%
古知野東小学校区	183	26	1	14	20	18	8	14	11	70	1
	100.0%	14.2%	0.5%	7.7%	10.9%	9.8%	4.4%	7.7%	6.0%	38.3%	0.5%
古知野西小学校区	104	29	0	4	9	11	8	4	7	32	0
	100.0%	27.9%	0.0%	3.8%	8.7%	10.6%	7.7%	3.8%	6.7%	30.8%	0.0%
古知野南小学校区	188	32	4	12	17	15	16	19	15	58	0
	100.0%	17.0%	2.1%	6.4%	9.0%	8.0%	8.5%	10.1%	8.0%	30.9%	0.0%
古知野北小学校区	102	19	1	3	8	6	10	6	4	45	0
	100.0%	18.6%	1.0%	2.9%	7.9%	5.9%	9.8%	5.9%	3.9%	44.1%	0.0%
布袋小学校区	194	37	3	7	8	17	9	16	16	81	0
	100.0%	19.1%	1.6%	3.6%	4.1%	8.8%	4.6%	8.2%	8.2%	41.8%	0.0%
布袋北小学校区	84	19	1	3	2	9	6	6	11	27	0
	100.0%	22.6%	1.2%	3.6%	2.4%	10.7%	7.1%	7.1%	13.1%	32.2%	0.0%
宮田小学校区	127	31	0	4	5	2	9	7	5	63	1
	100.0%	24.4%	0.0%	3.2%	3.9%	1.6%	7.1%	5.5%	3.9%	49.6%	0.8%
草井小学校区	95	28	0	4	4	3	7	2	14	33	0
	100.0%	29.5%	0.0%	4.2%	4.2%	3.2%	7.4%	2.1%	14.7%	34.7%	0.0%
藤里小学校区	52	13	0	3	0	1	2	0	5	28	0
	100.0%	25.0%	0.0%	5.8%	0.0%	1.9%	3.9%	0.0%	9.6%	53.8%	0.0%
門弟山小学校区	101	16	1	5	8	9	7	6	8	40	1
	100.0%	15.8%	1.0%	5.0%	7.9%	8.9%	6.9%	6.0%	7.9%	39.6%	1.0%
不明	82	5	7	22	14	2	6	9	7	10	0
	100.0%	6.1%	8.5%	26.8%	17.1%	2.5%	7.3%	11.0%	8.5%	12.2%	0.0%



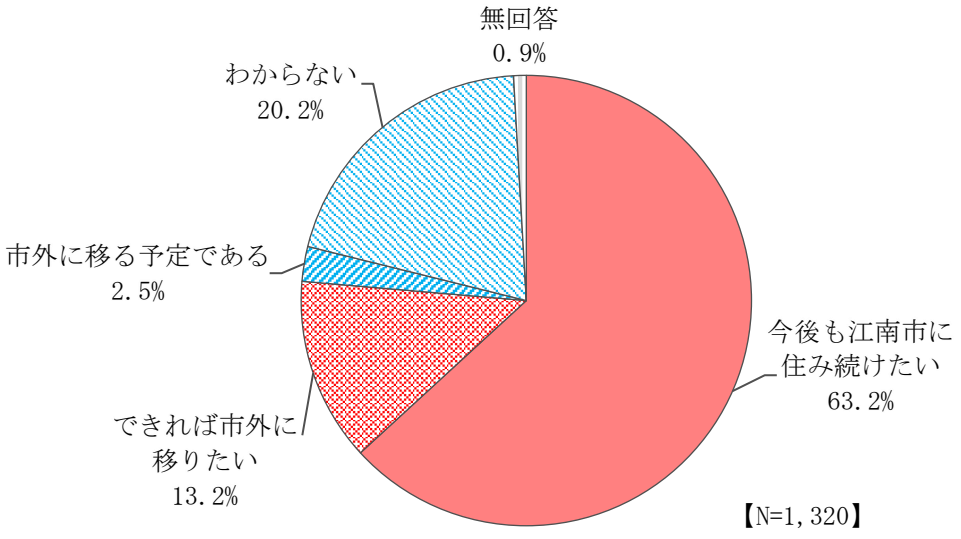
【質問２】あなたにとって、江南市は住みやすいところですか。

	合計	大変住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらかといえば住みにくい	大変住みにくい	わからない	無回答
全体	1,320	166	848	181	32	80	13
	100.0%	12.6%	64.2%	13.7%	2.4%	6.1%	1.0%
古知野東小学校区	183	26	107	31	5	12	2
	100.0%	14.2%	58.5%	16.9%	2.7%	6.6%	1.1%
古知野西小学校区	104	21	61	14	1	7	0
	100.0%	20.2%	58.6%	13.5%	1.0%	6.7%	0.0%
古知野南小学校区	188	24	131	23	3	6	1
	100.0%	12.8%	69.7%	12.2%	1.6%	3.2%	0.5%
古知野北小学校区	102	7	63	16	7	8	1
	100.0%	6.9%	61.7%	15.7%	6.9%	7.8%	1.0%
布袋小学校区	194	25	134	22	2	9	2
	100.0%	12.9%	69.1%	11.4%	1.0%	4.6%	1.0%
布袋北小学校区	84	10	57	7	5	5	0
	100.0%	11.9%	67.8%	8.3%	6.0%	6.0%	0.0%
宮田小学校区	127	16	75	18	2	15	1
	100.0%	12.6%	59.0%	14.2%	1.6%	11.8%	0.8%
草井小学校区	95	10	60	17	4	4	0
	100.0%	10.5%	63.2%	17.9%	4.2%	4.2%	0.0%
藤里小学校区	52	6	37	3	2	3	1
	100.0%	11.5%	71.2%	5.8%	3.9%	5.8%	1.9%
門弟山小学校区	101	13	70	13	1	4	0
	100.0%	12.9%	69.3%	12.9%	1.0%	4.0%	0.0%
不明	82	8	53	17	0	4	0
	100.0%	9.8%	64.6%	20.7%	0.0%	4.9%	0.0%



【質問３】あなたは今後も江南市に住み続けたいと思いますか。

	合計	今後も江南市に住み続けたい	できれば市外に移りたい	市外に移る予定である	わからない	無回答
全体	1,320	834	174	33	267	12
	100.0%	63.2%	13.2%	2.5%	20.2%	0.9%
古知野東小学校区	183	112	29	6	33	3
	100.0%	61.2%	15.9%	3.3%	18.0%	1.6%
古知野西小学校区	104	68	10	3	23	0
	100.0%	65.4%	9.6%	2.9%	22.1%	0.0%
古知野南小学校区	188	115	23	9	40	1
	100.0%	61.2%	12.2%	4.8%	21.3%	0.5%
古知野北小学校区	102	59	16	0	25	2
	100.0%	57.8%	15.7%	0.0%	24.5%	2.0%
布袋小学校区	194	134	25	4	31	0
	100.0%	69.1%	12.9%	2.0%	16.0%	0.0%
布袋北小学校区	84	49	15	1	19	0
	100.0%	58.3%	17.9%	1.2%	22.6%	0.0%
宮田小学校区	127	90	13	0	24	0
	100.0%	70.9%	10.2%	0.0%	18.9%	0.0%
草井小学校区	95	64	12	0	19	0
	100.0%	67.4%	12.6%	0.0%	20.0%	0.0%
藤里小学校区	52	36	5	2	9	0
	100.0%	69.2%	9.6%	3.9%	17.3%	0.0%
門弟山小学校区	101	62	12	4	23	0
	100.0%	61.4%	11.9%	3.9%	22.8%	0.0%
不明	82	44	14	4	19	1
	100.0%	53.6%	17.1%	4.9%	23.2%	1.2%



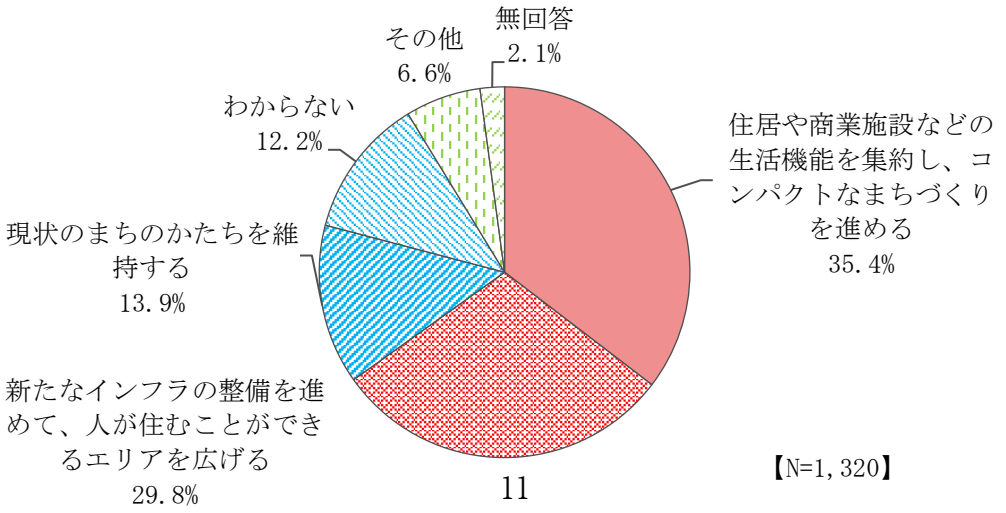
【質問４】市外に移りたい、または移る予定の理由を教えてください。（３つまで）
（※質問３で、「できれば市外に移りたい」または「市外に移る予定である」
を選んだ回答者に限る）

【凡例】=0～20%、=20～40%、=40～60%、=60～80%、=80～100％（0%は無色）

	N	公共交通が不便である	日常生活（ごみ出しや買い物）が不便である	道路整備が充実していない	娯楽の場所が少ない	仕事、学校、家族の都合でやむを得ない	子育て環境（保育や教育）がよくない	福祉サービスが行き届いていない	近所づきあいなどがわずらわしい	通勤や通学に不便である	公園緑地が少ない	治安に心配がある	満足する住宅用地の確保が難しい	その他	無回答
全体	207	42.0%	39.1%	22.7%	20.8%	19.3%	18.4%	16.9%	12.6%	9.7%	8.7%	7.7%	4.3%	14.0%	1.4%
古知野東小学校区	35	37.1%	40.0%	28.6%	20.0%	20.0%	8.6%	17.1%	14.3%	2.9%	8.6%	2.9%	5.7%	17.1%	2.9%
古知野西小学校区	13	30.8%	38.5%	23.1%	0.0%	30.8%	30.8%	30.8%	15.4%	0.0%	15.4%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%
古知野南小学校区	32	28.1%	40.6%	25.0%	18.8%	21.9%	12.5%	12.5%	9.4%	9.4%	15.6%	12.5%	3.1%	15.6%	0.0%
古知野北小学校区	16	62.5%	25.0%	6.3%	25.0%	12.5%	18.8%	18.8%	25.0%	25.0%	6.3%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%
布袋小学校区	29	41.4%	37.9%	24.1%	31.0%	13.8%	37.9%	13.8%	6.9%	6.9%	13.8%	3.4%	3.4%	20.7%	0.0%
布袋北小学校区	16	31.3%	62.5%	25.0%	18.8%	12.5%	6.3%	25.0%	31.3%	12.5%	6.3%	12.5%	0.0%	18.8%	0.0%
宮田小学校区	13	76.9%	7.7%	15.4%	23.1%	7.7%	7.7%	23.1%	0.0%	15.4%	15.4%	7.7%	0.0%	23.1%	7.7%
草井小学校区	12	66.7%	50.0%	25.0%	33.3%	8.3%	25.0%	16.7%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	8.3%	16.7%	0.0%
藤里小学校区	7	14.3%	0.0%	14.3%	28.6%	28.6%	28.6%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%
門弟山小学校区	16	37.5%	37.5%	31.3%	18.8%	31.3%	25.0%	18.8%	6.3%	12.5%	0.0%	18.8%	12.5%	0.0%	0.0%
不明	18	50.0%	61.1%	16.7%	11.1%	27.8%	11.1%	5.6%	16.7%	5.6%	0.0%	11.1%	5.6%	5.6%	0.0%

【質問５】人口減少・少子高齢化の中での江南市のまちづくりについて、
あなたのお考えに最も近いものを１つ選んでください。

	合計	住居や商業施設などの生活機能を集約し、コンパクトなまちづくりを進める	新たなインフラの整備を進めて、人が住むことができるエリアを広げる	現状のまちのかたちを維持する	わからない	その他	無回答
全体	1,320	467	393	184	161	87	28
	100.0%	35.4%	29.8%	13.9%	12.2%	6.6%	2.1%
古知野東小学校区	183	77	42	26	17	15	6
	100.0%	42.1%	22.9%	14.2%	9.3%	8.2%	3.3%
古知野西小学校区	104	35	33	15	14	5	2
	100.0%	33.7%	31.7%	14.4%	13.5%	4.8%	1.9%
古知野南小学校区	188	75	43	33	19	17	1
	100.0%	39.9%	22.9%	17.6%	10.1%	9.0%	0.5%
古知野北小学校区	102	24	42	15	12	8	1
	100.0%	23.5%	41.2%	14.7%	11.8%	7.8%	1.0%
布袋小学校区	194	83	53	25	21	9	3
	100.0%	42.8%	27.3%	12.9%	10.8%	4.6%	1.6%
布袋北小学校区	84	33	25	9	9	5	3
	100.0%	39.3%	29.8%	10.7%	10.7%	5.9%	3.6%
宮田小学校区	127	37	41	23	20	5	1
	100.0%	29.1%	32.3%	18.1%	15.8%	3.9%	0.8%
草井小学校区	95	34	31	11	9	6	4
	100.0%	35.8%	32.6%	11.6%	9.5%	6.3%	4.2%
藤里小学校区	52	11	18	8	11	4	0
	100.0%	21.1%	34.6%	15.4%	21.2%	7.7%	0.0%
門弟山小学校区	101	30	41	11	10	7	2
	100.0%	29.7%	40.6%	10.9%	9.9%	6.9%	2.0%
不明	82	27	24	8	17	6	0
	100.0%	32.9%	29.3%	9.8%	20.7%	7.3%	0.0%

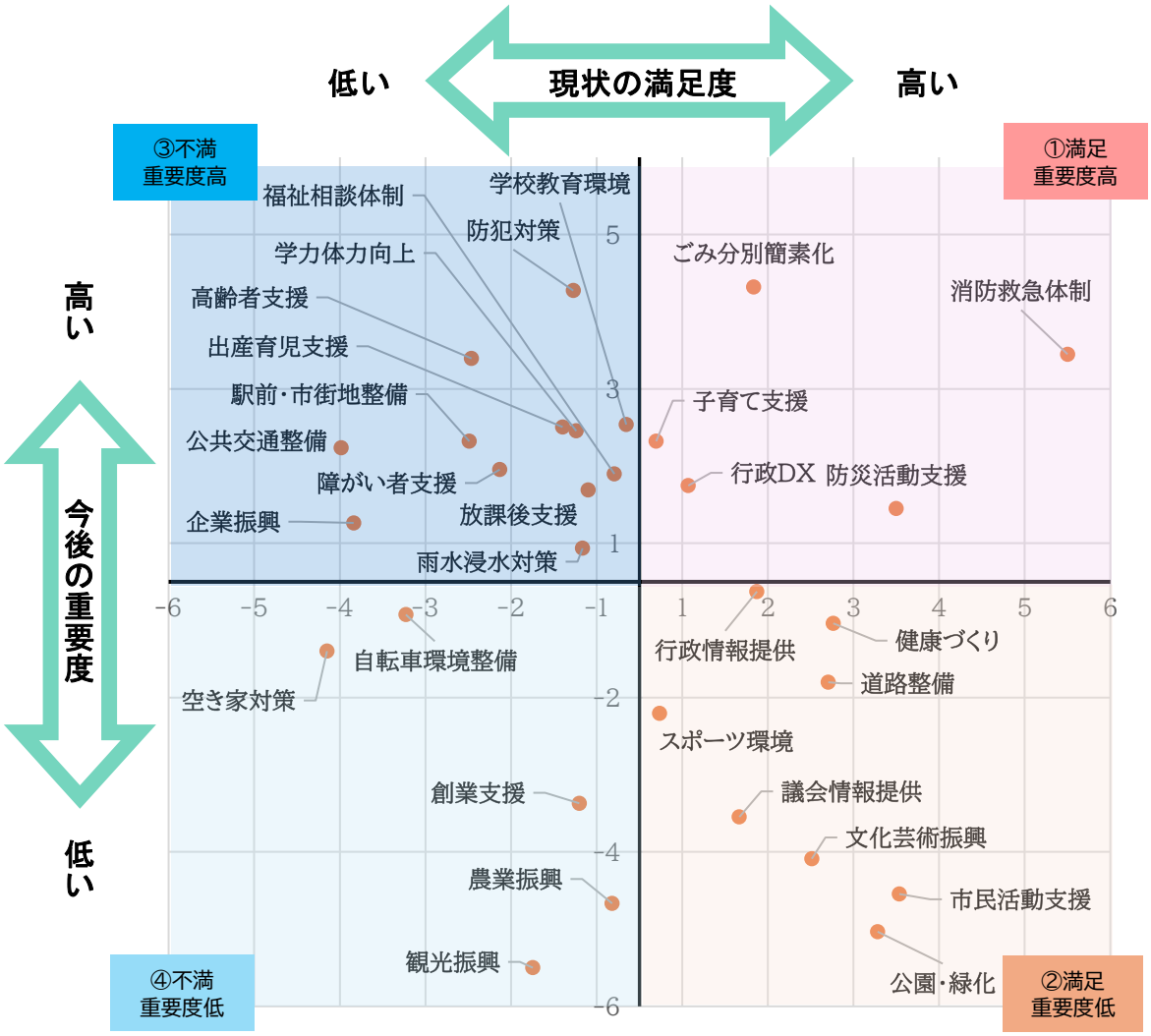


【N=1,320】

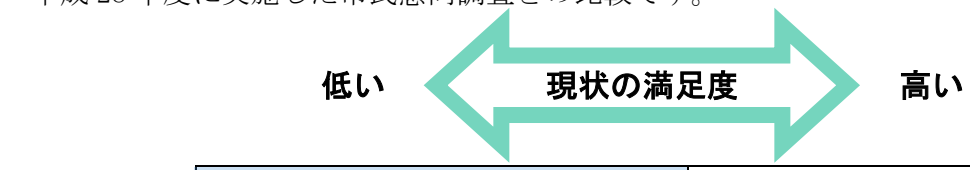
【質問６】今後のまちづくりの方向性（江南市の事業）を決めるために、
それぞれの項目について、あなたのお考えに最も近いものを選んでください。

各事業の優先順位を確認するため、それぞれの選択肢について下の表のように点数化を行い、それにより得た平均値を０として、散布図としてグラフ表示しました。

選択肢	満足度点数	重要度点数
①　いまは**満足**で、将来の**重要度は高い** （現状維持）	1	1
②　いまは**満足**で、将来の**重要度は低い** （優先度が低い）	1	−1
③　いまは**不満**で、将来の**重要度は高い** （優先度が高い）	−1	1
④　いまは**不満**で、将来の**重要度は低い** （必要に応じて見直し）	−1	−1
⑤　①～④のどれにも当てはまらない	0	0
無回答	−	−



平成 28 年度に実施した市民意向調査との比較です。





タイプ１：優先度高い 2:駅前・市街地整備（3→1） 5:公共交通整備（1→1） 8:雨水浸水対策（2→1） 9:企業振興（3→1） 13:学力体力向上（2→1） 14:学校教育環境（2→1） 17:出産育児支援（2→1） 19:放課後支援（2→1） 20:高齢者支援（2→1） 21:障がい者支援（2→1） 22:福祉相談体制（2→1） 25:防犯対策（2→1）	**タイプ２：現状維持** 1:ごみ分別簡素化（2→2） 18:子育て支援（2→2） 24:防災活動支援（2→2） 26:消防救急体制（2→2） 27:行政 DX（3→2）
タイプ３：必要に応じて見直し 4:自転車環境整備（1→3） 7:空き家対策（新規） 10:創業支援（3→3） 11:観光振興（3→3） 12:農業振興（3→3）	**タイプ４：優先度低い** 3:道路整備（1→4） 6:公園・緑化（4→4） 15:文化芸術振興（4→4） 16:スポーツ環境（3→4） 23:健康づくり（4→4） 28:市民活動支援（3→4） 29:行政情報提供（3→4） 30:議会情報提供（3→4）

※各取り組み名の末尾のカッコ内の数字について
（「平成 28 年度調査時タイプ番号」→「令和８年度調査時タイプ番号」）

福祉や教育を中心に多くの取り組みの満足度が下降した一方で、タイプ４に割り振られる取り組みが増加しました。

【質問７】「将来の江南市のまちづくりで重要になるキーワード」について、
あなたが重要だと思うキーワードを、次のなかから選んでください。
（３つまで）

【凡例】■=0～20%、■=20～40%、■=40～60%、■=60～80%、■=80～100％（0%は無色）

	N	公共交通	地域の安心・安全	福祉	子育て	定住人口の維持	産業・雇用	環境の保全	健康	教育・学習機会	デジタル化	公園緑地	地域のつながり	農業	イベント	多様性	その他	無回答
全体	1,320	42.5%	38.0%	31.4%	30.1%	22.9%	21.7%	19.8%	15.7%	14.0%	10.2%	8.8%	8.1%	5.8%	4.5%	2.6%	3.6%	1.2%
古知野東小学校区	183	40.4%	37.2%	27.3%	33.9%	18.0%	22.4%	19.1%	14.2%	18.0%	8.2%	10.9%	6.6%	6.6%	6.0%	2.7%	2.7%	1.6%
古知野西小学校区	104	41.3%	36.5%	37.5%	28.8%	25.0%	22.1%	17.3%	22.1%	10.6%	10.6%	5.8%	8.7%	5.8%	2.9%	4.8%	1.9%	1.0%
古知野南小学校区	188	37.2%	39.4%	26.1%	37.8%	17.6%	26.1%	21.3%	13.8%	18.1%	13.3%	9.6%	6.9%	5.9%	5.9%	2.1%	4.8%	0.5%
古知野北小学校区	102	58.8%	39.2%	39.2%	25.5%	22.5%	15.7%	24.5%	11.8%	11.8%	10.8%	4.9%	9.8%	3.9%	3.9%	1.0%	5.9%	0.0%
布袋小学校区	194	33.5%	38.1%	26.3%	31.4%	27.3%	23.7%	23.2%	12.9%	15.5%	10.8%	12.9%	6.2%	8.2%	4.1%	2.6%	2.6%	1.0%
布袋北小学校区	84	34.5%	35.7%	27.4%	31.0%	26.2%	25.0%	11.9%	15.5%	21.4%	10.7%	10.7%	6.0%	6.0%	3.6%	1.2%	3.6%	1.2%
宮田小学校区	127	52.0%	40.9%	33.1%	20.5%	28.3%	18.9%	20.5%	13.4%	11.0%	8.7%	6.3%	8.7%	3.9%	3.1%	3.9%	3.1%	3.1%
草井小学校区	95	49.5%	32.6%	37.9%	21.1%	21.1%	28.4%	24.2%	13.7%	11.6%	9.5%	6.3%	12.6%	4.2%	5.3%	4.2%	3.2%	1.1%
藤里小学校区	52	44.2%	38.5%	48.1%	28.8%	17.3%	21.2%	19.2%	19.2%	9.6%	5.8%	7.7%	5.8%	3.8%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%
門弟山小学校区	101	40.6%	36.6%	28.7%	32.7%	32.7%	19.8%	11.9%	23.8%	11.9%	7.9%	7.9%	11.9%	6.9%	2.0%	1.0%	6.9%	0.0%
不明	82	46.3%	42.7%	30.5%	32.9%	17.1%	9.8%	19.5%	19.5%	6.1%	13.4%	8.5%	9.8%	4.9%	7.3%	1.2%	3.7%	2.4%

全体で最も多いのは「公共交通」で 42.5%、次いで「地域の安心・安全」38.0%、第 3 位は「福祉」31.4%となっています。

一方で、布袋、布袋北小学校区では「地域の安全・安心」が「公共交通」を上回っています。

【質問８】あなたの「江南市といえば・・・」についておたずねします。
好きなところを１つ挙げてください。（自由記述）



全ての回答から作成したワードクラウド

藤まつりや花火大会といったイベントを挙げる回答が多くなっているほか、名古屋市に近いこと、名古屋市に近いながら田舎の雰囲気があることなど、住みやすさを挙げる回答も多くなっています。（「やすい」の多くは「住み＋やすい」）また、フラワーパークや曼陀羅寺といった市内の観光スポットを挙げる回答も多くなっています。

【ワードクラウドの見方】
・文字列の大きさ・・出現回数が多いほど大きく表示しています。
・文字列の配置・・・出現箇所が近いもの同士を近くに表示しています。
・文字列の色・・・・出現箇所が近いものを同系色で表示しています。
・縦書き・横書き・・見やすさを考慮したもので、分析上の意味はありません。

【質問９】将来、よりよい江南市にするために、
ご意見・ご提案がありましたら、お聴かせください。（自由記述）



全ての回答から作成したワードクラウド

「江南駅」、「整備」、「施設」、「バス」など、交通環境や施設の整備等に関する単語が多く回答されています。また、ごみ出し制度に関する単語や、子育て支援に関連する単語の出現頻度も高くなっています。

【ワードクラウドの見方】
・文字列の大きさ・・出現回数が多いほど大きく表示しています。
・文字列の配置・・・出現箇所が近いもの同士を近くに表示しています。
・文字列の色・・・・出現箇所が近いものを同系色で表示しています。
・縦書き・横書き・・見やすさを考慮したもので、分析上の意味はありません。

【質問９　主な意見・提案】

主な要望	内容
駅前の利便性向上	高層マンションや商業ビルの建設、駅舎・ロータリーの改修・拡張、踏切の撤去・高架化、駐輪場・駐車場の増設、エレベーターやエスカレーター設置、駅構内トイレ・ベビールームの整備。
商業・飲食の充実	カフェ、ファストフード、居酒屋、スーパーマーケット、ドラッグストア、コンビニだけでなく、若者が利用しやすいファミレスやチェーン店の誘致。パチンコ跡地等の老朽化施設の再開発や空きテナント活用（キッチンカー、ポップアップ店舗）。
公共施設の集約	複合公共サービス施設（図書館・保健センター・児童館等）を駅近くに配置し、駅利用者が滞在しやすい環境を創出。
公共交通網の拡充	市内循環バス（コミュニティバス・中型バス）路線の新設・増便、バス停のベンチ・屋根設置、料金の低減（高齢者・学生割引、100 円路線バス等）。
自転車・歩行者環境	自転車専用レーンの整備・拡幅、歩道の幅広化・段差除去、危険箇所（横断歩道・ミラー）の設置・改善、歩行者優先信号の導入。
車利用の緩和	ロータリーや主要交差点の拡張・右折レーン設置、渋滞緩和策（バイパス、道路幅拡大）、車道・歩道の分離化、道路の維持管理（凹凸・草刈り）。
車がなくても暮らせる仕組み	コミュニティバス・小型タクシー（いこまいカー等）の運行拡大、乗合タクシーや無料・低料金の市内乗り物の導入、免許返納者向けの交通支援制度。
安全・安心の街づくり	歩道・自転車道の安全化、街灯増設・防犯カメラ設置、犬の散歩時のおむつ着用義務化、ポイ捨て・ゴミ・ペットの排泄に対する罰則強化。
福祉・介護サービス	高齢者向け就労支援・居住支援（サービス付き高齢者住宅）、地域密着型の見守り・訪問介護、介護施設の新設・運営支援。
保育・学童の充実	保育園・認定こども園の増設・無償化、学童保育の定員拡大と時間延長、リフレッシュ保育・一時保育の拡充、放課後の子ども居場所（児童館・屋内遊び場・子ども未来館等）の整備。
教育環境の向上	学校施設の改修・増設、給食・学費の無償化、学力向上支援（補習・映像授業）
子ども向け公園・遊具	小規模・地域密着型の公園・遊具の増設、夏場でも利用できる屋内・屋外の遊び場、ウォーキング・ジョギングコース、自然体験・農業体験の場の整備。

住宅・生活コスト	住宅用地供給の拡大（市街化調整区域の見直し)、住居補助・低金利ローン、子育て世代向け税制優遇や商品券等の支援。
企業誘致・産業振興	大手・中小企業の誘致支援、税制優遇・土地活用の柔軟化、産業団地の整備・空き地活用、IT・物流・観光関連企業の誘致。
観光資源の活用	曼陀羅寺・大仏・歴史的建造物のプロモーション、フラワーパークやすいとぴあ江南の活用（サイクリング拠点、イベント会場)、地域特産品・B 級グルメのブランディング、映画・ドラマロケ撮影の誘致。
イベント・地域交流	定期的な花火大会・祭り・マルシェ・コスプレ・謎解きイベント等の開催、若者が参加しやすい文化・スポーツイベント、地域コミュニティの活性化（ボランティア・地域大会)。
ごみ処理の簡素化	資源ごみ（プラ・ビン・缶）を可燃ごみと同じ回収箱で週 1 回回収、ゴミ当番制度の廃止または外部委託、粗大ごみの回収回数・手続きの改善。
街並み・緑化	街路樹の増植・雑草除去、歩道や道路の清掃・維持管理、空き地の緑化・公園化、河川敷や木曽川沿いの散策路・自転車道整備。
エネルギー・補助金	電気自動車・EV 購入補助、都市ガス導入・省エネ設備の促進、再エネ（太陽光・バイオマス）導入支援。
行政の透明化・DX	手続きのオンライン化・土日受付、広報のデジタル化・選択制配布、議会・行政活動の可視化（議事録・動画配信）と市民へのフィードバック体制。
住民意見の収集・反映	アンケート・意見交換会の継続、意見集約システムの整備、地域住民への情報提供・参加機会の拡充。
人材育成・世代交代	若者・学生向けのまちづくりプロジェクト、スキルアップ・起業支援、地域リーダーの育成・後継者確保。

３．まとめ

江南市の好きなところとしては、藤まつり・花火大会などのイベント、名古屋への近さと田舎の雰囲気、自然・フラワーパーク、静かな環境があげられました。

一方で、改善要望として、江南駅・バス等の交通インフラ整備、ごみ出し制度の見直し、子育て支援・保育施設の充実、道路・駐車場整備、福祉・高齢者サービスの拡充があげられています。

江南市は、住みやすさに一定の評価が得られているものの、交通・防災・福祉・子育てのサービス面での改善が求められてます。

【参考資料３】



実施報告書

令和８年 10 月

【目次】

１　市民ワークショップの概要　-1-
２　市民ワークショップの結果　-2-
（１）ステップ①私たちのミライの暮らしを考える　-2-
（２）ステップ②江南市のミライのすがたを考える　-4-
（３）まとめ　-5-
３　アンケートの実施　-6-

１　市民ワークショップの概要

（１）趣旨

第７次江南市総合計画策定にあたり、市民が対話を通じて将来のビジョンを共有することで、地域への愛着と主体的な参画を促進すると同時に、市職員が議論に参加して行政課題と市民ニーズの整合を図ることで、より実効性の高い計画の策定につなげるもの

（２）実施概要

項目	内容		参加人数
開催場所・日時等	KTX アリーナ	①８月 26 日（水）午後６時半～８時半	14 名
		②９月 16 日（水）午後６時半～８時半	7 名
	平和堂 江南店	①９月５日　（土）午前 10 時～正午	13 名
		②９月 19 日（土）午前 10 時～正午	11 名
	地域交流センター	①９月 12 日（土）午前 10 時～正午	7 名
		②９月 26 日（土）午前 10 時 10 分～正午	7 名
テーマ設定	「江南市の中のミライのわたし～2050 年はこうなんだ！～」 ステップ①わたしたちのミライのくらしを考える ステップ②江南市のミライのすがたを考える		
参加者	市民（市内在住・在勤）、市職員 市ホームページ、広報こうなん８月号にて募集		

（３）計画への反映

市民ワークショップで得た意見は、以下のプロセスを通じて総合計画に段階的に反映

各段階の役割	実施主体	内容
①市民ワークショップ	市民、市職員	市民の率直な意見・アイデア聴取
②意見集約	市（企画課）	出された意見を市民会議等で練り上げるため分類・整理・分析を実施
③市民会議での協議	市民会議委員・市職員	ワークショップの意見を基に、総合計画の方向性を検討し、江南市の目指すべき将来像に市民の声を統合
④施策検討・基本計画策定	市職員	将来像を踏まえ、事業・施策を行う上での方向性を基本計画に整理

（４）その他

・江南市ＳＤＧｓパートナーが有する資源の活用
（平和堂江南店が運営する地域共創スペース「レンタルスペース co.江南」での開催、平和堂江南店の協賛により飲食の提供及び、店舗内スペースにてアンケート実施）

２　市民ワークショップの結果（主なもの）

（１）ステップ①私たちのミライの暮らしを考える

《カテゴリー「住みやすさ・生活・経済」》

推し	モヤモヤ
クリニック、ドラッグストアが多い	若い人が楽しめる場所がない
住みやすい静か適度な田舎	駅までの交通手段（公共交通機関）
布袋駅が新しくてきれい	自習室、学習室が少ない
都市部へのアクセスの良さ	主要道路が渋滞
パンがおいしい	自転車専用通行帯がもっと欲しい
坂が少なく歩きやすい地形	他市町から人が来る場所がない
図書館が 20 時まで開いている	江南駅前

キャッチフレーズ
（推しがより魅力的に、モヤモヤが解消された 2050 年のキャッチフレーズ）
・交通も市民の心の距離もアクセスのよいまち
・ほしいがすぐある街こうなん
・広い図書館カフェたくさん学生の理想郷江南市

《カテゴリー「観光・イベント」》

推し	モヤモヤ
藤まつり	すいとぴあ江南の活用
秋の花火大会	木曽川、川遊び
盆踊りが独特	PR、発信力が弱い
市民文化会館大ホール	市民の意見を反映した行事が少ない

キャッチフレーズ
（推しがより魅力的に、モヤモヤが解消された 2050 年のキャッチフレーズ）
・プラスが増えそうなまち江南市
・Work,Live,Love ずっと江南で

《カテゴリー「交通」》

推し	モヤモヤ
電車の利便性が良い	道が煩雑、道路がわかりにくい
自転車で動きやすい	駅前の渋滞
高速インターが近い（小牧、一宮）	バス路線が少ない
平野、坂のないまちですみやすい	江南駅前がさみしい
布袋地域に活気がでてきている	自転車の走行が危険
サイクリングロード	交通アクセスのよくない地域がある

キャッチフレーズ

（推しがより魅力的に、モヤモヤが解消された 2050 年のキャッチフレーズ）

・人が集まる人が動く江南が変わる

・出かけたい暮らしたいこうなん

・山へも名古屋へもすぐに行ける便利な木曽川沿いの江南市

≪当日の様子≫



（２）ステップ②江南市のミライのすがたを考える

《テーマ「防災」》

キャッチフレーズ	揺るがない地盤と暮らし　未来へ続くつよいまち江南
キャッチフレーズを実現するための施策	・災害リスクが少ないことを活かした定住促進 ・井戸水の保護 ・耐震性の高い住宅購入への補助金 ・ポータブル電源購入への補助金

《テーマ「子育て」》

キャッチフレーズ	ミライの江南を子どもたちの笑顔から
キャッチフレーズを実現するための施策	・有料 AI を使用した実用的な教室 ・学校区ごとの学習スペース ・大学生の学費支援制度 ・イベントなどが行えるレンタルスペース

《テーマ「学び」》

キャッチフレーズ	こうなんで学べば最高なん！
キャッチフレーズを実現するための施策	・学生の交換授業 ・小学校対抗の運動会 ・盆踊りを年配の方に教えてもらう ・校区毎で年代別対抗のイベント

≪当日の様子≫



（3）まとめ

全体的な傾向

大項目	肯定的意見	課題・不満	共通の要望
住みやすさ・生活基盤	駅・交通の利便性、図書館・病院の充実、自然環境（山・フラワーパーク）	公園・遊び場不足、カフェや学習スペースの少なさ、子育て支援が手薄	子どもと若者が利用しやすい公共空間の増設
交通・アクセス	電車で名古屋へ30分以内、サイクリングロード	自転車レーン不足、駅前渋滞、バス路線少、駐輪場遠い	自転車レーン拡充、駅前の多機能拠点化、公共交通の利便性向上
イベント・文化	夏祭り・藤まつり・花火大会、文化ホール・コンサート	大規模イベント・観光資源が少ない、文化的雰囲気の薄さ	文化・芸術イベントの連続開催、地域ブランド化
環境・ごみ・防災	細かいごみ分別、災害に強い地形	ごみ分別の手間、道路の花壇未整備、災害対策情報不足	リサイクルステーションの利便性向上、災害避難所・防災公園の整備
子育て・福祉	医療機関の充実、保育園・学童の存在	子ども向けの遊び場・施設不足、保護者支援が不十分	保育・学童施設の増設・共生化、子育て世代への助成拡充

「住みやすさ」と「交通利便性」が多く評価される一方で、「公共空間の充実」と「子育て支援」が課題としてあがりました。

参加された方の多様なアイデアが集まり、今後の江南市への前向きな期待が感じられるワークとなりました。

３　アンケートの実施

（１）実施概要

内容	・平和堂での開催に併せ、フードコート入口にてアンケートを実施 ・回答者にはサイコロを振ってもらい、サイコロの出目に応じた景品（お菓子等）を提供
アンケート	①市が今よりも住みやすくなるために、何が充実すると良いと思いますか。 ②江南市といえば〇〇！

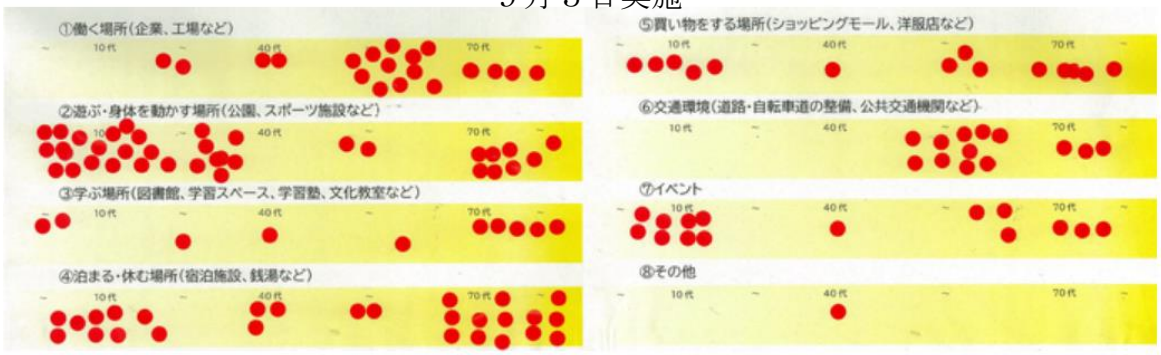




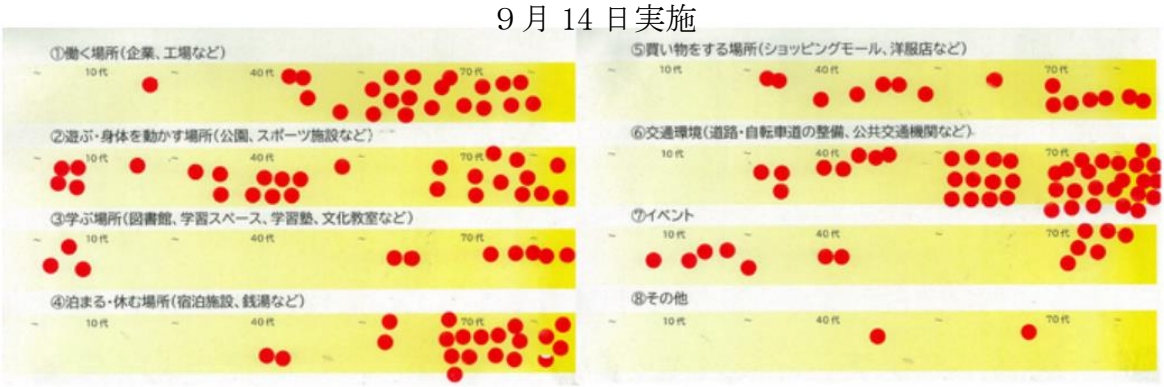
（２）結果

①市が今よりも住みやすくなるために、何が充実すると良いと思いますか。
最も当てはまるものを選び、シールを１枚貼ってください。

９月５日実施



９月 14 日実施



左（～10 代）から右（70 代～）までの世代別にシールを貼っていただきました。

②「江南市といえば〇〇！」

みなさんの思う江南市を一言で教えてください。

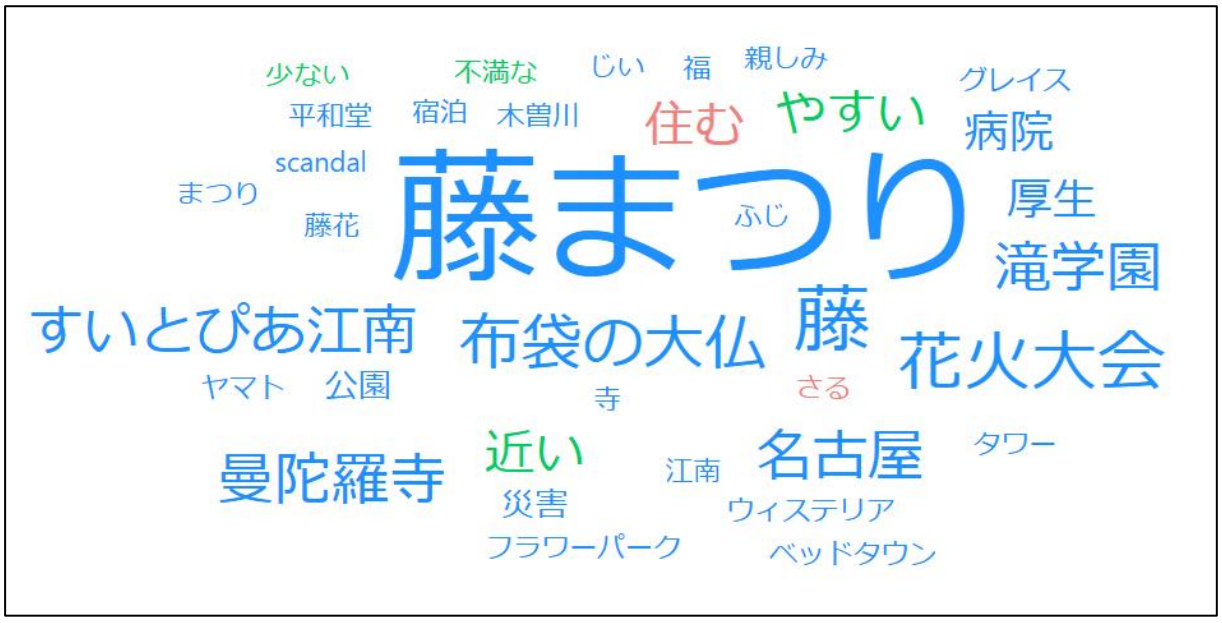
９月５日実施

122 枚

９月 14 日実施

149 枚





全ての回答から作成したワードクラウド

（ワードクラウドとは、文章中の頻出単語を文字の大きさに応じて視覚化し、テキストの概要を直感的に把握するための分析手法です。）

【ワードクラウドの見方】

・文字列の大きさ・・出現回数が多いほど大きく表示しています。

・文字列の色・・・・出現箇所が近いものを同系色表示しています。

SDGs未来都市計画の推進に係る事業の進捗評価について

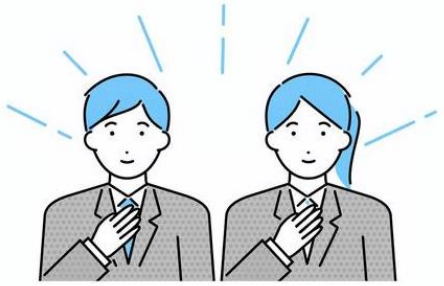
進捗管理体制

国	内閣府	
	有識者会議 （自治体SDGs推進評価・調査検討会）	



進捗報告

助言・サポート



江南市	庁内	庁外
	SDGs推進本部	江南市総合計画市民会議 （SDGs未来都市計画推進協議会）
	・幹部職員で構成 ・各部署の連携をとり、SDGsを通じた持続可能なまちづくりと地域活性化を図る	・各種団体の関係者及び公募委員で構成 ・SDGs未来都市計画の進捗管理 ・プラットフォームの管理運営について協議

SDGs未来都市計画の推進に係る事業の進捗評価について

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
江南市SDGs推進本部を設置			SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業に選定	第1回江南市SDGsパートナー交流会を開催	江南市SDGs官民共創プラットフォームポータルサイトを構築、公開
各課窓口にSDGsカウンターサインを設置			江南市SDGs未来都市計画を策定	SDGs出前講座を開催（全3回）	こうなん未来ラボを2回開催
			江南市SDGs登録制度を運用開始	江南市SDGsシンポジウムを開催	第２・３回江南市SDGsパートナー交流会を開催

SDGs週間「KONAN SDGs Week」を開催

愛知県主催の「SDGs AICHI EXPO」にブースを出展

SDGs未来都市計画の推進に係る事業の進捗評価について

令和８年度

「こうなん未来ラボ×ひと・コトこうなんマルシェ」を開催
来場者数：延べ286名





第4回江南市SDGsパートナー交流会を開催



第5回江南市SDGsパートナー交流会を開催（予定）

NEW！

中部圏SDG s 広域プラットフォーム主催「中部圏SDGsフェスティバル」にブースを出展

愛知県主催の「SDGsユースフェア」にブースを出展

SDGs未来都市計画の推進に係る事業の進捗評価について

R7事業のKPI進捗評価

KPI	単位	R7目標値	R7実績値	達成率(%)
地域の人口・世帯数(増減率)	%	-0.243	-0.337	61.3
地域課題マッチングによる実施事業数	事業	5	13	260.0
江南市SDGｓ登録制度における登録事業者数	者	75	77	102.7
江南市SDGｓパートナー交流会の参加企業・団体数	者	23	57	247.8
江南市SDGｓ官民共創プラットフォームポータルサイトにおける取組やイベント等の情報発信件数	件	30	110	366.7
地域課題マッチングに資する指導・助言件数	件	17	30	176.5

・江南市SDGs官民共創プラットフォームポータルサイトを公開し、市や、江南市SDGｓパートナーの取組や官民連携によるマッチング事例を適宜発信することで、KPIをおおむね達成することが出来た。
・今後も引き続き、官民連携による地域課題の解決に取り組み、まちの魅力向上につなげることで、地域の人口及び世帯数の維持・増加を目指していく。

SDGs未来都市計画の推進に係る事業の進捗評価について

SDGs未来都市計画の計画期間終了後は、
・新たな未来都市計画を策定
・他計画へ統合し一体的に推進　　のいずれかの対応が必要

現行計画はこちらから

総合計画とSDGs未来都市計画は、KPIなど共通する指標が多くあることから、
まちづくりの最上位計画である総合計画とSDGsの取組を一体的に推進するため、
江南市SDGs未来都市計画は、第7次江南市総合計画へ統合！

移行期間を確保するため、
現行計画の期間を2027年度まで、1年間延長する改定を実施
江南市SDGｓ未来都市計画(旧)：2024年度～2026年度
江南市SDGｓ未来都市計画(新)：2024年度～2027年度

・本改定と併せて、2026年3月31日までを登録期限としている「江南市SDGｓ登録制度」についても、必要な変更を実施。

(参考)
第7次江南市総合計画：2028年度開始